

# 索引 (アイウエオ順)

## ア行

アクセサリキット (表紙)  
アフレコ (P44)  
ACアダプターノ  
ACアダプター端子 (P14, 19)

## カ行

カセットアダプター (P30)  
カセットの“つめ” (P31)  
カメラサーチ (P34)

## サ行

再生ランプ (P28)  
撮影お知らせランプ (P68)  
撮影時間 (P18, 46)  
撮影の一時停止 (P23)  
撮影ランプ (P22)  
サービス番号 (P59)  
3倍モード (P18, 46)

充電マーカー (P14)  
白バランス (P40)  
スナップ (P35)  
ズーム (P32)

## タ行

チェック (P24, 27)  
つめ折れカセット (P31)  
つゆつき (P54)  
デジタルズーム (P32, 46)  
手ぶれ補正機能 (P32)  
テープたるみ (P16)  
トラッキング (P69)

## ナ行

年月日、時刻を合わせる (P48)  
年月日、時刻を入れる (P24)

## ハ行

ビデオレター (P51)  
ピント (P40)

ビジー・エム  
BGM (P42)  
ファインダー (P60)  
フェード (P38)  
フルオート (P22)  
ヘッドよごれ (P55)  
変換プラグ (P66)

## マ行

マクロ (P33)  
マニュアルフォーカス (P40)  
メニュー機能 (P46)  
メモリー表示 (P60, 62)

## ラ行

リセット (P69)  
リチウム電池 (P48)  
リフレッシュ充電 (P55)

## ワ行

ワイド撮影機能 (P34)

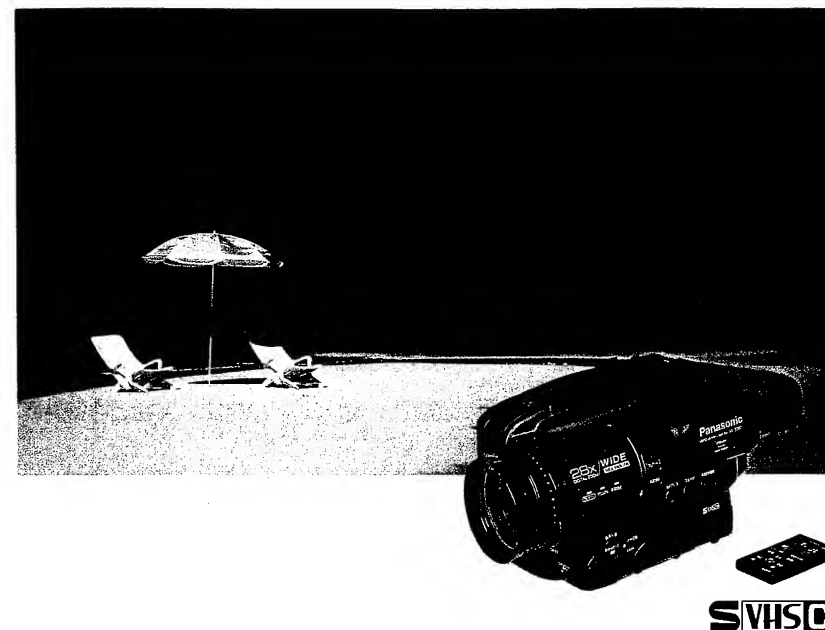
# Panasonic

ビデオムービーカメラ

品番 NV-S200

## 取扱説明書

保証書別添付



VHS

このたびは、ビデオムービーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入を確かめてお受け取りください。

本機をお使いいただくには、別売のアクセサリキット/VW-PCL1 およびカセットが必要です。(VW-PCL1には、ACアダプター、バッテリー、ショルダーベルトなどが入っています。カセットは入っていません)

VQT6164-1

上手に使って上手に節電

便利メモ (おぼえのために、記入されると便利です)

| お買い上げ日  | 年 月 日        | 品 番 | NV-S200 |
|---------|--------------|-----|---------|
| 販 売 店 名 | 電 話 (      ) |     |         |

松下電器産業株式会社

ビデオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番15号 電(06)908-1551

ビデオシステム事業部

〒571 大阪府門真市松葉町2番15号 電(06)901-1161

VQT6164-1  
F0695M2016-2000©



安全

準備

基本

応用

その他

安全

安全上のご注意 ..... 4

準備

バッテリーを付けて充電する ..... 14  
カセットを入れる ..... 16  
ファインダーを調整する（ピント／明るさ） ..... 16  
カセットと撮影時間の関係 ..... 18  
撮影と再生の関係 ..... 18  
バッテリー以外の電源を使う ..... 19  
電源コンセントで／シガレットライターソケットで  
リモコンについて ..... 20

基本

撮る ..... 22  
年月日、時刻を入れて撮る ..... 24  
撮れているか確かめる ..... 24  
地面撮りを防ぐ ..... 26  
その場で見る ..... 28  
見たいところを早くさがす ..... 28  
ビデオで見る ..... 30  
使用後は ..... 30

本書内の写真について

ファインダーの写真は説明のためスチル写真から合成しています。実物とは多少異なりますがご了承ください。

•文中の（P00）は参照いただくページを示しています。

付属品

S映像コード  
（P49、50、51）

映像／音声コード  
（P49、50、51）

レンズクリーナー  
（P56）

リモコン／ボタン電池／  
リモコンホルダー  
（P20、21）



応用

ぶれを少なくして撮る（手ぶれ補正） ..... 32  
被写体を大きくまたは広角で撮る（ズーム） ..... 32  
近づいて大きく撮る（マクロ） ..... 33  
つなぎ撮りをする ..... 34  
ワイドテレビ用に撮る（ワイド） ..... 34  
スナップで撮る（スナップ） ..... 35  
明るさを補正して撮る（絞り補正） ..... 36  
動きの速いものを撮る（電子シャッター） ..... 36  
映像と音声を徐々に現して撮る（フェード・イン） ..... 38  
映像と音声を徐々に消して撮る（フェード・アウト） ..... 38  
手動でピントを合わせ（マニュアルフォーカス） ..... 40  
手動で自然な色合いにする（白バランス） ..... 40  
BGMの入ったテープで撮る ..... 42  
撮った映像に後から音声を録音する（アフレコ） ..... 44  
メニュー機能を使ってできる働き ..... 46  
内蔵のリチウム電池を充電する ..... 48  
年月日、時刻を合わせる ..... 48  
通常のテレビと接続して見る ..... 49  
ワイドテレビと接続して見る ..... 50  
ビデオレターを作る（コピーする） ..... 51

その他

上手にお使いいただくには ..... 52  
故障？と思ったら ..... 58  
ファインダーの表示一覧 ..... 60  
用語解説 ..... 62  
海外で使う ..... 66  
定格 ..... 67  
各部の名前 ..... 68  
保証とアフターサービス ..... 73  
索引 ..... 裏表紙

本機は、3電源方式です。

- 1) 別売のACアダプター（ご家庭の電源コンセントで使えます）（P19）
- 2) 別売のバッテリー（ACアダプターで充電すると使えます）（P14）
- 3) 別売のカーバッテリーコード（車のシガレットライターソケットで使えます）（P19）

まずお読みください！

事前にためし撮りをしてください。  
大切な撮影（結婚式など）は、必ず事前にためし撮りをし、正常に撮影（録画）や録音されていることを確かめてください。

撮影内容の補償はできません。  
本機およびカセット（テープ）の不具合で撮影（録画）や録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

著作権にご注意ください。  
あなたが撮影（録画）や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。




# 安全上のご注意 必ずお守りください

安全




警告

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

|   |           |   |
|---|-----------|---|
|  | <b>危険</b> | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
|  | <b>警告</b> | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。          |
|  | <b>注意</b> | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。  |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です)

|   |                                  |
|---|----------------------------------|
|  | このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。       |
|  | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。    |

「安全上のご注意」に記載しているビデオムービーカメラの図は、ビデオムービーカメラ共通の安全上のご注意です。実物と多少異なりますがご了承ください。

## 警告

安全

警告

煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがするときなどは、バッテリーを外す、または、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ  
を抜く



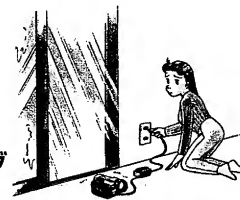
そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

内部に水や異物が入ったときは、バッテリーを外す、または、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ  
を抜く



そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

●販売店にご相談ください。

ケースがこわれたときは、バッテリーを外す、または、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ  
を抜く



そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。  
●お客様による修理は絶対おやめください。

電源コードがいたんだ(芯線の露出など)ときは、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ  
を抜く



そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

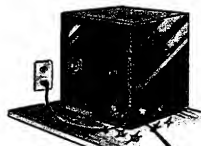
●販売店にご相談ください。

## 警告

### 電源コードを破損させない



禁止



破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

■次のようなことをしないでください。電源コードの破損につながります。

(無理に曲げる、引っ張る、加熱する、加工する、角が鋭利なものや重いものをのせるなど)

●電源コードが破損したときは、販売店にご相談ください。

### 水をかけたり、ぬらしたりしない



禁止



内部に水が入ったまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

●雨天、降雪中、海岸、水辺など、水がかかりやすい所で使うときは、ぬらさないようご注意ください。

●水が入ったと思われるときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

### 絶対に分解や改造をしない



分解禁止



内部には電圧の高い部分があり、さわると感電につながります。分解、改造は、火災・故障につながります。

●内部の点検・修理は販売店にご相談ください。

### 内部に金属物や燃えやすいものを落とし込んだり、入れたりしない



禁止



内部に入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

●特に取り扱いに不慣れなかたや幼児にご注意ください。

## 警告

### 自動車などの走行中は絶対に使わない



禁止



わき見運転などにより、交通事故誘発につながります。

### 雷が鳴り出したら本機の金属部やACアダプターのプラグにふれない、また屋外で使わない

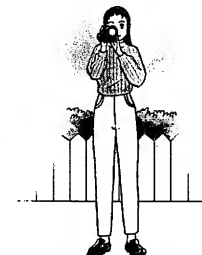


禁止



落雷すると、誘電雷により感電死につながります。

### 安定した状態で使う



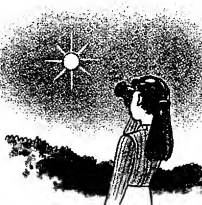
特に高所の場合、転落すると、死亡や大けがにつながります。

●撮るときは、安定した場所と十分な体勢を確保してください。

### ファインダー部やレンズを太陽や強い光源に向けない



禁止



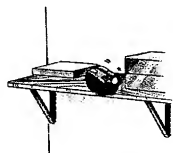
ファインダーやレンズを太陽光に向けたままにすると、集光により内部部品が破損して故障し、そのまま使うと、火災につながります。

## 警告

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所に置かない



禁止

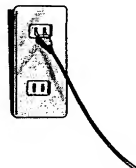


頭や足の上などに落下すると、けがにつながります。また、ビデオムービーカメラの故障につながります。

電源プラグが不完全な接続状態で使わない



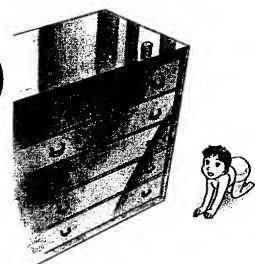
禁止



接触不良で発熱し、火災につながります。

●最後までしっかりと接続してください。

ボタン電池は、幼児の手の届かない所に置く



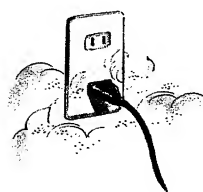
あやまって飲み込むと、電池が胃酸で溶かされ、電池の液で胃や腸が損傷します。

●万一、飲み込んだときは、すぐに医師とご相談ください。

電源プラグにほこりや金属物を付着させない



禁止



ほこりや金属物を伝わって電気が流れ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

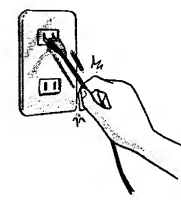
●付着しているときは、電源プラグを抜き、取り除いてください。

## 注意

電源コードを持って抜かない



禁止



電源コードを引っ張ると、コードが破損します。

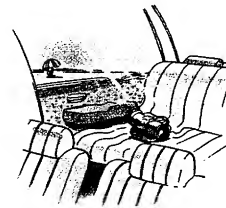
破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。

●必ず、電源プラグを持ってください。

高温になる所に放置しない



禁止



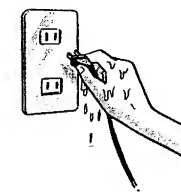
特に真夏の車内は、想像以上に高温になりますので、ケースが変形し、内部部品も破損して故障します。

そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを持たない



禁止



水は電気を通しますので、ぬれていると、感電するおそれがあります。

●必ずかわいた手で持ってください。

指定以外の別売品は使わない



禁止

性能や形状が異なると、火災・故障のおそれがあります。

●ACアダプターやバッテリーなど本機に指定されたものか、もう一度確かめください。

●別売品に付属の説明書もよくお読みください。

## 注意

照明用ライトなどを使うときは、ライト部に顔、素手、髪の毛などを近づけない



接触禁止



高温になっていますので、近づけると、やけどや髪の毛が燃えるおそれがあります。

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う



本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を与えるおそれがあります。

別売の三脚を不安定な状態で使わない



禁止



足などの上に倒れると、けがをするおそれがあります。また、ビデオムービーカメラが故障するおそれがあります。

- 足などを引っかけないようにご注意ください。
- 強風にもご注意ください。

電源コードなどが引っ張られる状態で移動させない



禁止



引っ張られると、コードが破損します。破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。

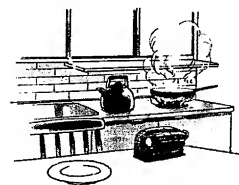
- 移動させるときは、接続コードを外すか引っ張られないか確かめてください。

## 注意

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い所、振動が激しい所に置かない



禁止



内部にほこりや水分が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・故障のおそれがあります。また、振動により、内部部品が破損して故障します。そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・故障のおそれがあります。

カセットそう入部や内部の金具に指をはさまないように注意する



指に注意

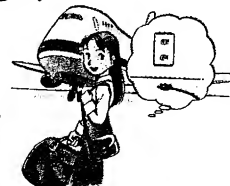
手がふれたり、はさまれたりすると、けがをするおそれがあります。

- 特に取り扱いに不慣れなかたや幼児にご注意ください。

使わないときは、安全のため、カセットを取り出してから、バッテリーを外しておく、または、電源プラグをコンセントから抜いておく



電源プラグを抜く

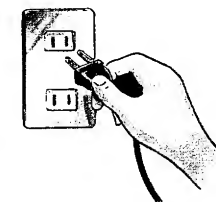


絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となります。

お手入れの際は、安全のため、バッテリーを外す、または、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く



ACアダプターを接続していると、通電状態となります。あやまって内部にふれると感電するおそれがあります。

## 注意

指定以外のボタン電池は  
使わない  
また、液もれを起こした  
ボタン電池を使わない



禁止

種類が異なると、  
液もれ・発熱のお  
それがあります。  
液もれを起こしたボ  
タン電池は、ショ  
ートによる発熱でさ  
わると、やけどを  
するおそれがあり  
ます。

- 入れる前に品番をよく確かめてください。

ボタン電池は、絶対に分  
解、加工（はんだ付けな  
ど）、加熱、火中投入な  
どをしない



禁止

液もれ・発熱のお  
それがあります。

- 不要（寿命）になったボタン電池の処理については、販売店にご相談ください。

ボタン電池の端子部（ $\oplus$   
と $\ominus$ ）に金属物（ネック  
レスやヘアピンなど）を  
接触させない



禁止

液もれ・発熱のお  
それがあります。

- ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。
- ボタン電池を入れるときは、極性表示（ $\oplus$ と $\ominus$ ）をよく確かめて、正しく入れてください。

三年に一度ぐらいは、販  
売店に点検をご相談くだ  
さい



内部にほこりがた  
まったまま使うと、  
ショートや絶縁不  
良で発熱し、火  
災・感電・故障の  
おそれがあります。  
（特に、湿度の高  
くなる梅雨期の前  
に点検すると、よ  
り効果的です）

- 費用についてもそのときお確かめください。

## 危険

指定以外の AC アダプ  
ターやバッテリーを使わ  
ない



禁止

形状が同じでも性  
能が異なるため、  
液もれ・発熱のお  
それがあります。

- 本機に指定の AC アダプターは、VW-AS5 または VW-AS3 です。
- バッテリーは、VW-VBS20 です。

バッテリーは、絶対に分  
解、加工（はんだ付けな  
ど）、加熱、火中投入な  
どをしない



禁止

液もれ・発熱・破  
裂のおそれがあり  
ます。

- 不要（寿命）になったバッテリーは、リサイクルにご協力ください。（P56）

バッテリーを充電する  
ときは、専用の充電器を  
使う



形状が同じでも性  
能が異なるため、  
液もれ・発熱のお  
それがあります。

- 本機に専用の充電器（AC アダプター）は、VW-AS5 または VW-AS3 です。

バッテリーの端子部（ $\oplus$   
と $\ominus$ ）に金属物（ネック  
レスやヘアピンなど）を  
接触させない



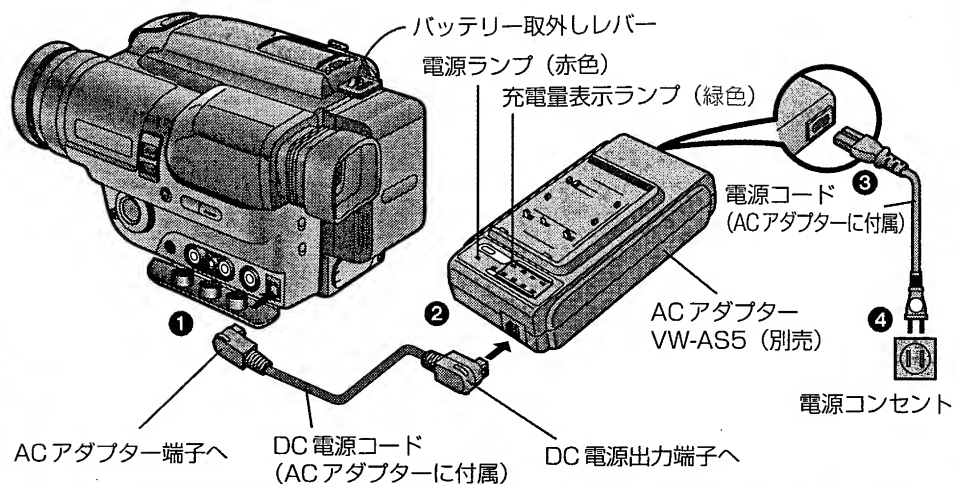
禁止

液もれ・発熱のお  
それがあります。

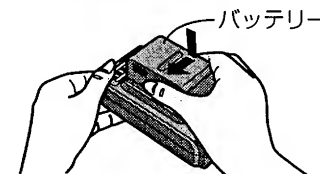
- ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

### 電池の液もれについて

- 液が手や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。



ACアダプターに付けて充電するには  
バッテリーを図のように付けます



外すときは、逆の手順です。  
2個連続で充電するときは  
ビデオムービーカメラ側とACアダプター  
側に付けて連続で充電できます。(ビデオ  
ムービーカメラ側から先に充電されます)  
詳しくは、ACアダプターの説明書をお読み  
ください。

## タイトル/目的

## 手順

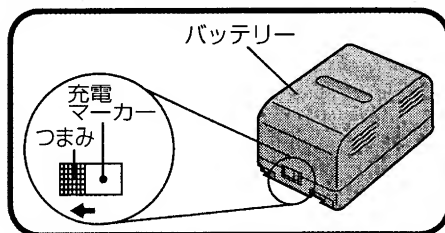
## ご注意/他

## バッテリーを付けて充電する

- ★バッテリーは充電せずに出荷しています。
- ★周囲の温度は、10℃～30℃の範囲で充電してください。

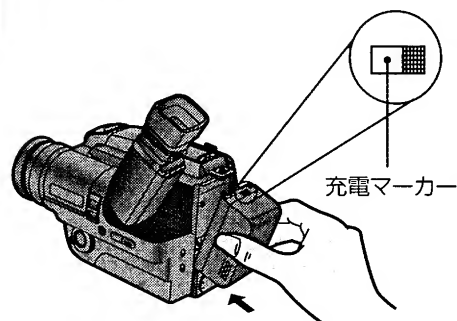
### 充電マーカーの利用

充電済みと未充電のバッテリーを区別するためにお使いください。



例えば、充電済みは、マーカー (●) が見えるようにしておくと、未充電のバッテリーとの識別に便利です。

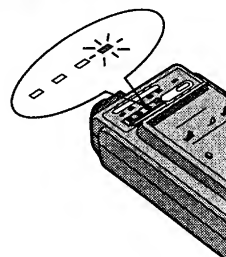
1 充電マーカーのある方を上にして差し込み、



3 コードを①②③④の順になぐ(上図参照)

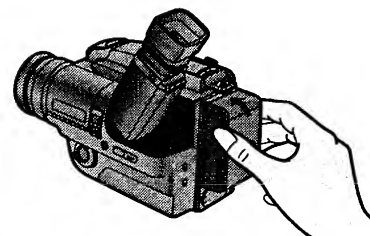
ビデオムービーカメラの電源は入れないでください。

4 つ点灯すると充電完了です。

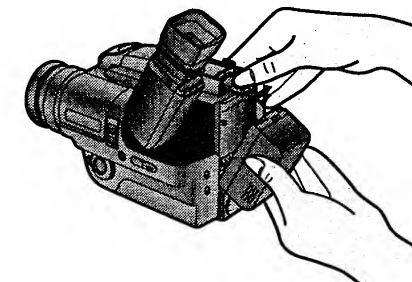


余分に2時間ほど充電を続けることをおすすめします。

2 「カチッ」と音がするまで押さえる



### バッテリーの外しかた



図のようにバッテリーを手で支えながら、バッテリー取外しレバーをずらす。

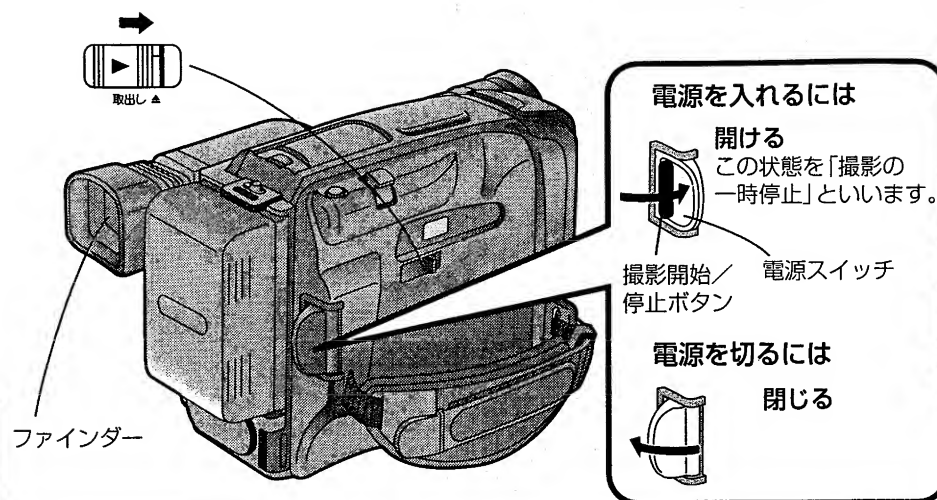
### ACアダプターについて

- 本機に使用できるACアダプターは、VW-AS5またはVW-AS3です。

### 充電時間と使用時間について

| バッテリー<br>品番 (別売) | 充電時間<br>(1個につき) | 連続撮影<br>可能時間 | 間欠撮影<br>可能時間 |
|------------------|-----------------|--------------|--------------|
| VW-VBS20         | 約110分           | 約85分         | 約45分         |

- 充電時間はVW-AS5を使ったときの時間です。バッテリーの状態によっては上記の表の時間よりもさらに長くなることがあります。
- いずれも常温 (温度20℃/湿度60%) での時間です。(高温、低温時は充電時間が長くなります)
- 連続撮影可能時間は連続で撮影したときの時間、間欠撮影可能時間は、撮影と撮影の一時停止をくり返したときのテープに記録される時間です。使用時の目安にしてください。実際の撮影では、これより短くなることがあります。
- ★使用後は、必ずバッテリーを外しておいてください。長期間 (1カ月以上) 付けたままにしておくと、バッテリーは充電しても再使用できなくなります。
- ★使用後や充電後は、バッテリーが温かくなります。



## ファインダーの明るさを調整する

明るさ調整つまみ



少しずつ回し、適切なところで止める

## タイトル／目的

## 手順

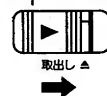
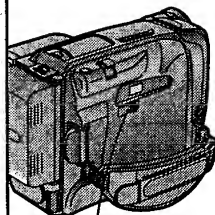
## ご注意／他

## カセットを入れる

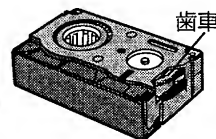
工場出荷時の初期設定は S-VHS 方式になっています。

**S-VHS** カセットを入れると、S-VHS 方式で撮影されます。**S-VHS** カセットに VHS 方式で撮るときは、メニュー機能で切り換えてください。(P46)**VHS** カセットを入れると、自動的に VHS 方式になります。

## 1 すらす



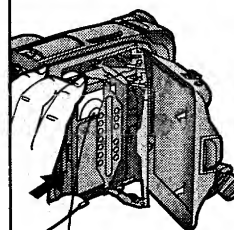
## 2 テープのたるみをなくす



(カセットの裏面)

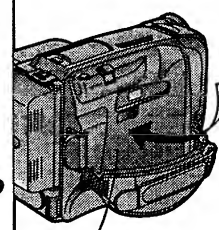
歯車を矢印方向に回してください。

## 3 入れる



カセット窓がこの位置にくるように

## 4 カセットホルダーを閉じる



カセットホルダー

## カセットについて

●使用できる当社のカセット('95年8月現在)

| 使用できる<br>時間 |          | 標準   | 3 倍   |
|-------------|----------|------|-------|
| カセット品番      |          |      |       |
| S-VHS       | NV-STC20 | 20 分 | 60 分  |
|             | NV-STC30 | 30 分 | 90 分  |
|             | NV-STC40 | 40 分 | 120 分 |
| VHS         | NV-TC20  | 20 分 | 60 分  |
|             | NV-TC30  | 30 分 | 90 分  |
|             | NV-TC40  | 40 分 | 120 分 |

出荷時の初期設定は TC20 に合わせてあります。

●正確にテープ残量を表示させるために、他のカセットを使うときは、メニュー機能で「テープリカエ」の項目を設定してください。(P46)

★入れるときは方向とテープにたるみがないか、よく確かめてください。たるみがあるまま入ると、テープ走行に支障をきたし、再生するとノイズのある画像になります。また場合によっては、本機故障の原因となります。

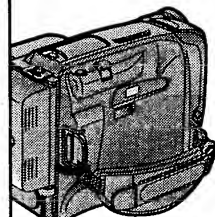
★撮影中は、カセットの取り出しはできません。

## ファインダーを調整する

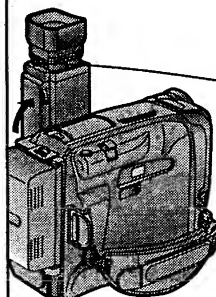
(ピントの調整)

人によって視力が異なります。ファインダーを見て文字が一番よく見えるようにします。

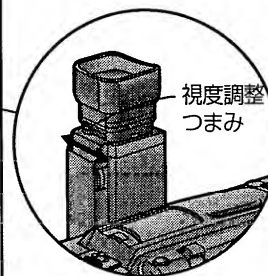
## 1 開けて電源を入れる



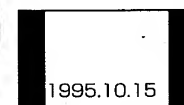
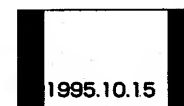
## 2 ファインダーを上げる



## 3 すらして調整する



文字がはっきり見えるところで止めます。



(表示の一例です)

## カセットと撮影時間の関係

出荷時の初期設定は「TC20」「S-VHS オート」「標準」になっています。  
変更する場合はメニュー機能で行ってください。(P46)

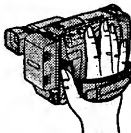


| カセット           | 撮影できる時間              |             |           |           | ご注意   |
|----------------|----------------------|-------------|-----------|-----------|---|
|                | S-VHS<br>標準          | S-VHS<br>3倍 | VHS<br>標準 | VHS<br>3倍 |   |
| TC20<br>(初期設定) | 20分                  | 60分         | 20分       | 60分       | ★ 正確なテープの残り時間を表示させるために、必ず使用するテープの長さに合わせてください。 |
|                | ファインダーには 20 と表示されます。 |             |           |           |   |
| TC30           | 30分                  | 90分         | 30分       | 90分       |   |
|                | ファインダーには 30 と表示されます。 |             |           |           |   |
| TC40           | 40分                  | 120分        | 40分       | 120分      |   |
|                | ファインダーには 40 と表示されます。 |             |           |           |   |

### ファインダーの表示

S-VHS の標準の場合 : 5  
S-VHS の3倍の場合 : 15  
VHS の標準の場合 : 無表示  
VHS の3倍の場合 : 3倍

切り換えはメニュー機能で行います。(P46)  
再生時は、撮影された方式を自動的に検知して表示されます。

## 撮影と再生の関係

| <撮影時>   |  |                 |   |  |
|---|--|-----------------|---|--|
|  | 使用できる<br>カセット  | 録画できる方式         | ご注意   |  |
|   | <b>S</b> VHS カセット<br> | S-VHS○          | どちらでもできます。ただし、VHS方式で撮る場合、メニュー機能で「S-VHS」の項目を「切」にしてください。(P46) |  |
|   |  | VHS ○           |   |  |
|   | <b>V</b> HS カセット<br>  | S-VHS×          | <b>VHS</b> を入れると自動的にVHS方式になります。                             |  |
| VHS ○   |  |                 |   |  |
| <再生時>   |  |                 |   |  |
| 録画された<br>方式   | 本機   | S-VHS方式の<br>ビデオ | VHS方式の<br>ビデオ   | ご注意  |
| S-VHS   | ○  | ○               | ×<br>見ることはできません   | VHS方式のビデオでも本体に「SQPB」マークがある場合は再生可能です。<br>SQPB：S-VHS方式簡易再生 |
| VHS   | ○  | ○               | ○   |  |

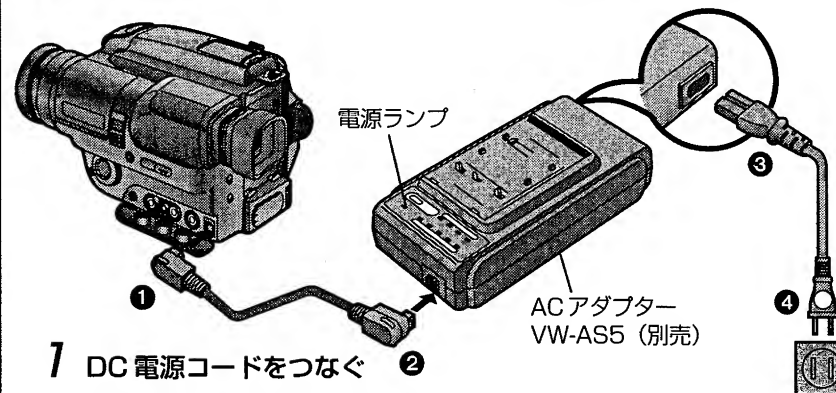
## バッテリー以外の電源を使う

### ①電源コンセントで

室内では、電源コンセントにつなぐと、バッテリーの消耗を気にせずに使えます。  
①②③④の順につなぎます。

### ②電源コードをつなぐ

電源ランプが点灯し、電源が供給されます。



### ① DC電源コードをつなぐ

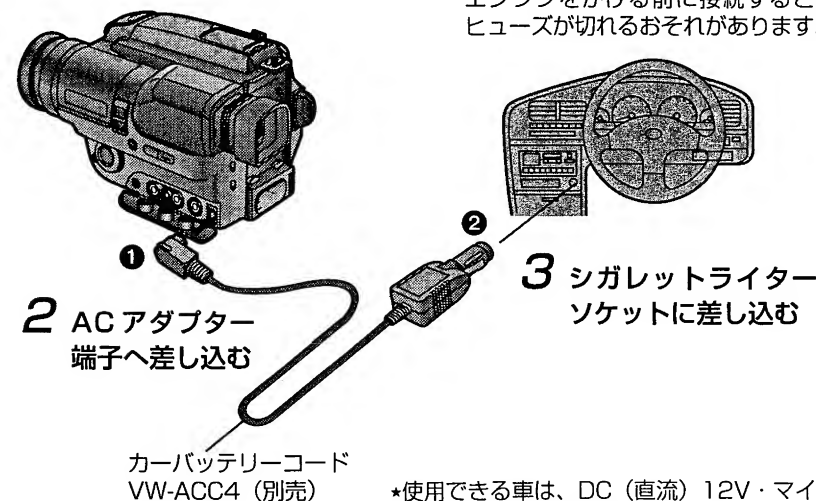
### ②シガレットライターソケットで

(別売のカーバッテリーコード VW-ACC4 が必要です)

①②の順につなぎます。

### ①車のエンジンをかける

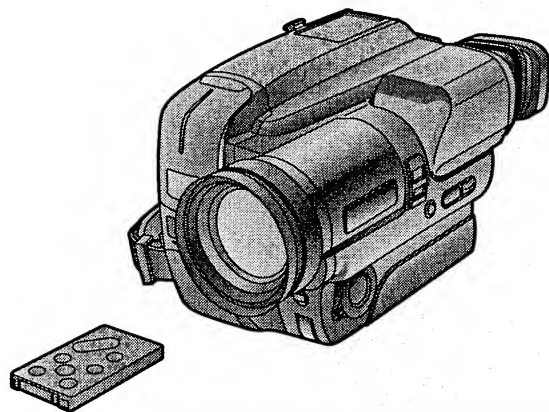
エンジンをかける前に接続すると、ヒューズが切れるおそれがあります。



★使用できる車は、DC (直流) 12V・マイナス接地車に限ります。

★DC (直流) 24V・マイナス接地車で使用する場合は、カーバッテリーチャージャー VW-KBC2 (別売) をお使いください。

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。



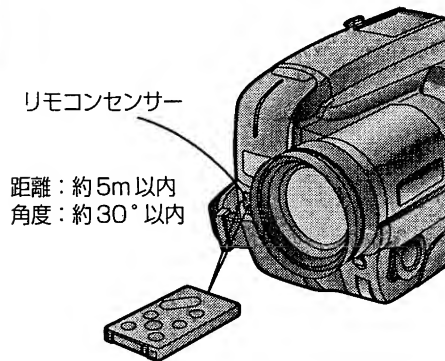
## タイトル／目的

## リモコンについて

本機に付属のワイヤレスリモコンを使うと、本機を離れたところ（約5m以内）から操作することができます。

## 手順

下図のように本機前面のリモコンセンサー部に向けてリモコンの操作ボタンを押します。

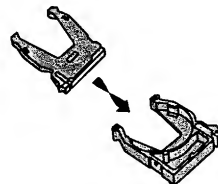


## ボタン電池の入れかた

1 つまみを押し  
ながら、引き  
抜く



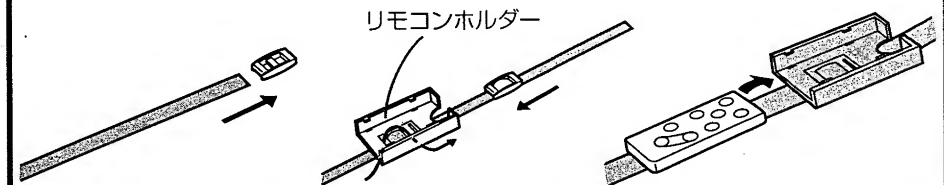
2 裏返す



## ＜リモコンホルダーの使いかた＞

ショルダーベルト（別売のアクセサリキットに付属）に取り付けておくと便利です。

- 1 ショルダーベルトの長さ調整具を外す
- 2 リモコンホルダーをベルトに通し、長さ調整具を元に戻す
- 3 リモコンを収納する



## ご注意／他

## リモコンのできる操作について

## 撮影時は

- 撮影の開始／撮影の一時停止操作
- ズーム操作

## 再生時は

- 再生
- 早送り／早送り再生
- 巻き戻し／巻き戻し再生
- 停止
- 一時停止

★撮影の一時停止状態が5分以上続くと、テープとバッテリー消耗を防ぐために自動的に電源が切れます。再度、撮り始めるには、電源スイッチを「切」にしてからもう一度、「入」にしてください。

★リモコンは、NV-S200専用です。他の機器には、使用できません。

★本機以外に近くにビデオムービーカメラがある場合、他のビデオムービーカメラが誤動作したり、本機が他のリモコンによって誤動作する場合がありますのでご注意ください。

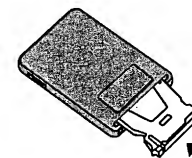
★リモコンの操作範囲は、室内で使用したときの値です。屋外やリモコンセンサー部に強い光が当たっているときはこの範囲内であっても操作できない場合があります。

3 ⊕ マークを  
下に向け、電  
池を入れる



電池の向きは、よく確認してください。

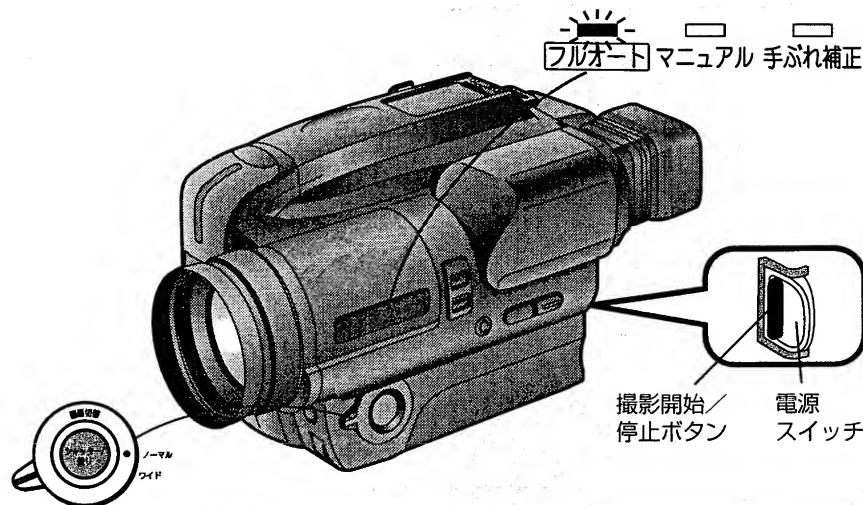
4 元に戻す



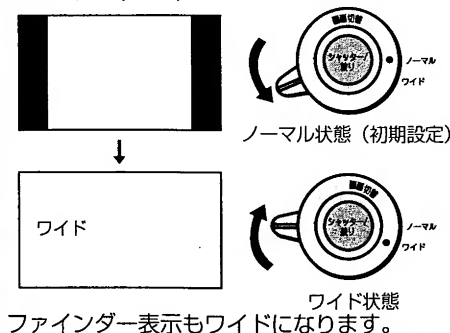
★リモコンセンサーの近くでリモコンを操作しても、動作しないときは、リモコンのボタン電池が消耗しています。新しいボタン電池（CR2025）と交換してください。（ボタン電池の寿命は、使用状態によって異なりますが約1年です）

★不要になったボタン電池の処理については、販売店にご相談ください。

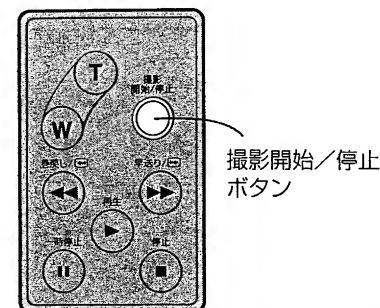
★ボタン電池は、幼児の手の届かないところに置いてください。



ワイドテレビ用に撮るには  
画面切換スイッチを「ワイド」にすると、  
ワイドテレビに対応した画像で撮ることが  
できます。(P34)



リモコンを使った場合  
撮影開始/停止操作ができます。



## タイトル/目的

### 撮る

フルオート表示が点灯していることを確かめてください。  
表示が点灯しているときは、ほとんどの被写体に対して自動でピントが合い、自然な色合いで撮れます。(P63～65)

かまえた手ぶれ補正機能を働かせて(P32)



長時間撮影のとき



低い位置から

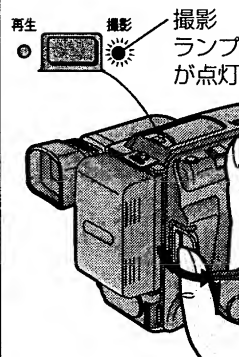


ファインダーの角度を変えて撮る

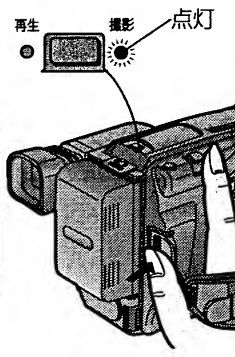
- 左手をそえて
- 足を少し開く
- 右わきをしめる

## 手順

### 1 開けて、電源を入れる



### 2 押す 撮影が始まります。



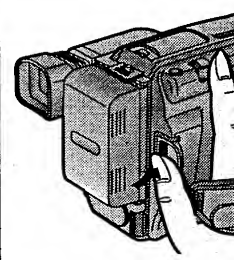
撮影を始めます

(撮影開始)

サツエイ

(撮影中)

### 撮影を一時停止するには



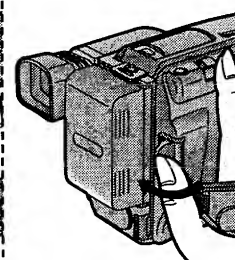
撮影を一時停止します

(撮影停止)

ティシ

(一時停止中)

### 撮影をやめるには



★撮影の一時停止状態が5分以上続くと、テープ保護とバッテリー消耗を防ぐために自動的に電源が切れます。再度撮り始めるには、電源スイッチを「切」にしてからもう一度、「入」にしてください。

## ご注意/他

★ファインダーの表示は、画面切換スイッチを「ワイド」に切り換えた状態で説明しています。

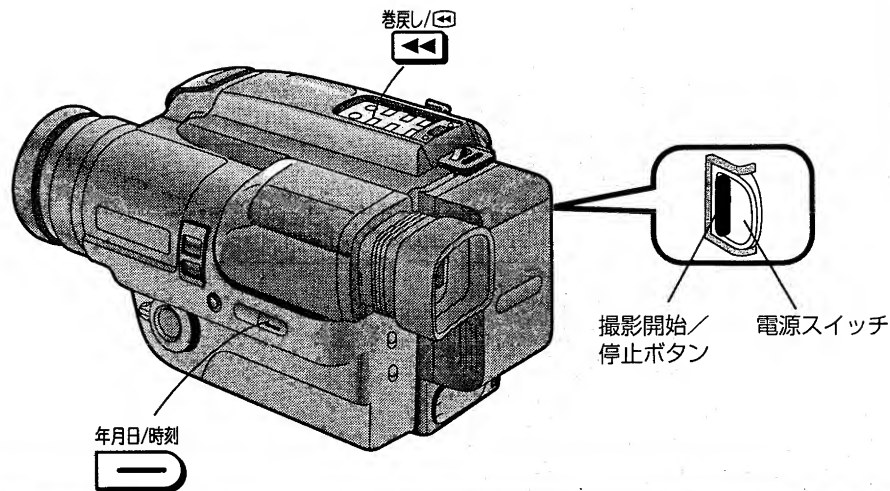
### フルオートのときの設定は

フルオート表示が点灯しているときは、以下のように設定されています。

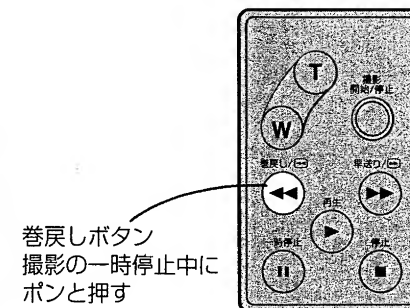
- 絞り補正自動
- シャッター速度 1/60 または 1/100
- オートフォーカス
- オートホワイトバランス

フルオートボタンを押してマニュアル表示を点灯させると、以下の項目を設定することができます。

- 絞り補正/シャッター速度設定 (P36)
- 白バランス調整 (P40)
- マニュアルフォーカス (P40)



リモコンを使った場合  
撮れているか確かめることができます。



## ご注意/他

- 年月日、時刻を合わせるときは (P48)
- ★年月日時刻ボタンは、撮影中でも操作できますので誤ってふれて、年月日を消してしまったり、表示させてしまったりしないようご注意ください。

## タイトル/目的

## 手順

### 年月日、時刻を入れて撮る

撮影中、または撮影の一時停止中に操作します。

工場出荷時は、年月日を表示させた状態で出荷しています。

#### 1 押す

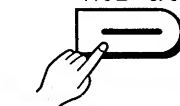
年月日/時刻



すべての表示が消えます。

#### 2 押す

年月日/時刻



年月日と、時刻が表示されます。

#### 3 押す

年月日/時刻



年月日だけが表示されます。

### 撮れているか確かめる

撮影の一時停止中に操作します。

特に大切な場面などは、撮影の合間にこの操作をしてください。

#### 1 撮影の一時停止中にボンと押す

巻戻し/◀



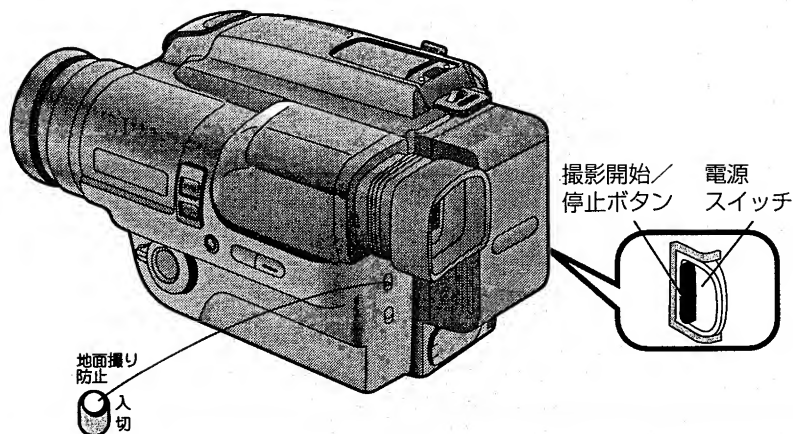
ファインダーに「チェック」表示が出ます。撮影した最後の部分を数秒間再生し、そのあと撮影の一時停止に戻ります。

## 基本

年月日、時刻を入れて撮る/撮れているか確かめる

## 基本

年月日、時刻を入れて撮る/撮れているか確かめる



## タイトル/目的

### 地面撮りを防ぐ

撮影を一時停止するのを忘れて、撮影状態のまま本機を下にして歩いてしまったとき、地面撮り防止スイッチが「入」側になっていると、無駄な地面撮りを防いでくれます。地面方向の被写体を撮る場合は、地面撮りスイッチを「切」にしてください。

## 機能

「入」側にしておくと地面撮り防止機能が働きます



### 撮影中は

撮影状態のまま本機を下にして歩くと、自動的に撮影の一時停止になります。ファインダーの表示も消され、ズームやピント機能も「切」になります。

### 撮影の一時停止中は

撮影の一時停止中に本機を下にすると、ファインダーの表示が自動的に消され、ズームやピント機能も「切」になり、バッテリーの消耗を防いでくれます。(オートパワーセーブといいます)

## ご注意/他

### 地面撮り防止機能が働いた後は



地面撮り防止機能が働いた後、本機を水平方向に戻すと、ファインダーに「チェック」が点滅します。

これは地面撮り防止機能が働いたことを知らせています。

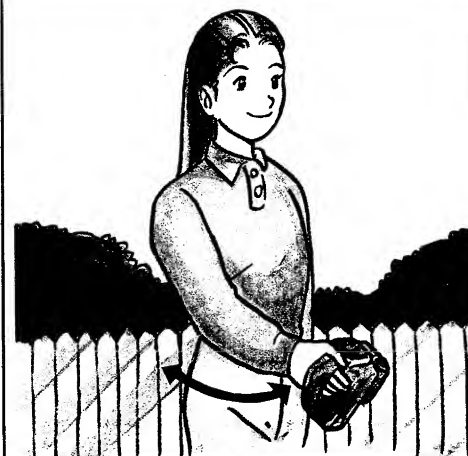
この場合、機能が働いて撮影の一時停止になるまでの間、地面が撮影されています。余分な部分を削除したい場合は、カメラサーチ機能 (P34) でファインダーを見ながら不要な部分を巻き戻してから撮影を続けてください。

そのまま撮影を続けるときは、撮影開始/停止ボタンを押してください。

以下のような場合は地面撮り防止機能が働かない場合があります。

- 本機をゆっくり下に傾けたとき
- 本機をゆっくり持ち歩いているとき
- 本機のグリップベルトを上にして持っているとき

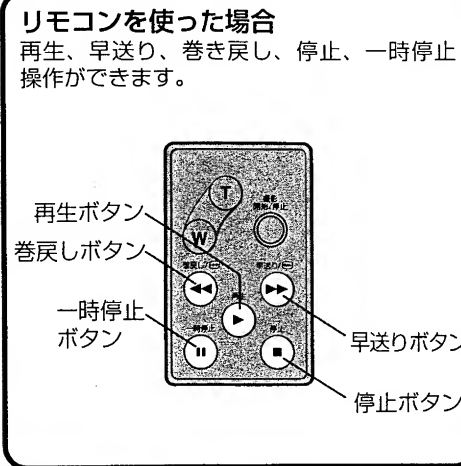
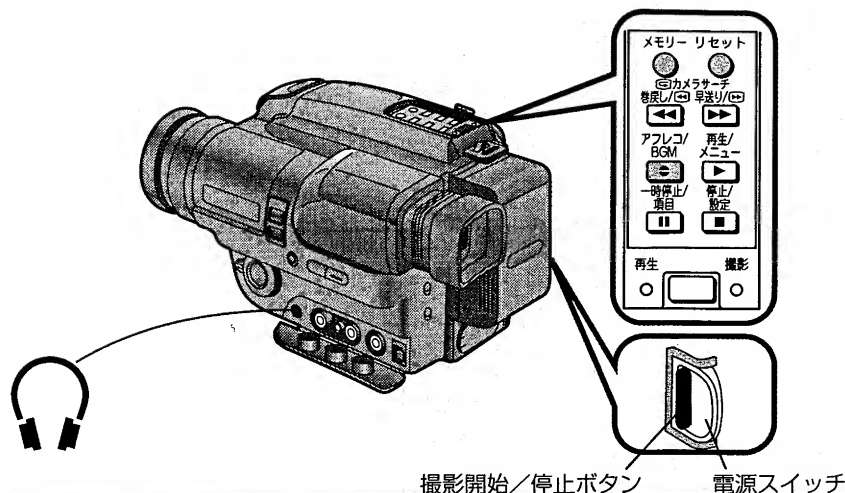
(地面撮り防止機能は、撮影中に働いて、撮影の一時停止になってしまわないように、本機にある程度振動が伝わらないと動きません)



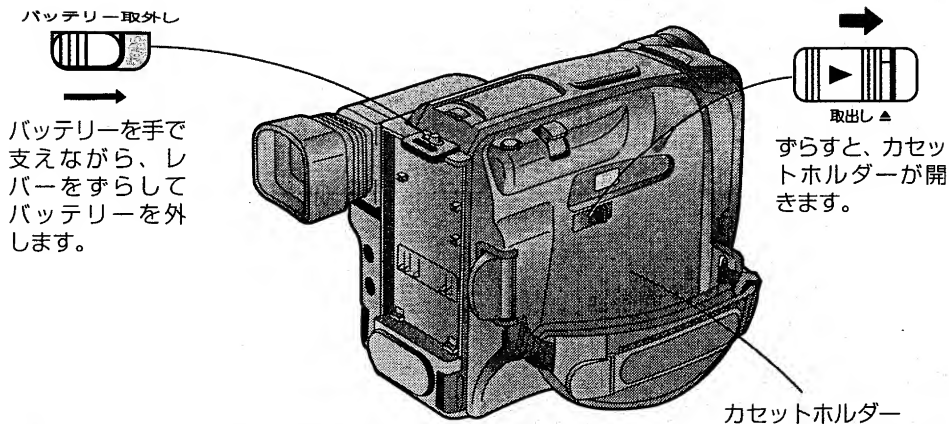
撮影中



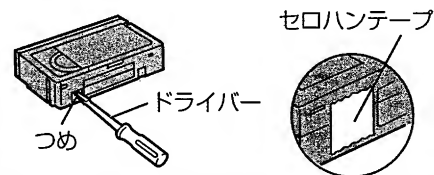
撮影の一時停止となり、ファインダーの表示は消えます。



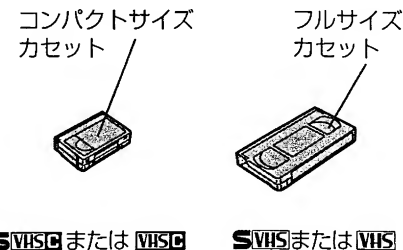
| タイトル／目的  | 手 順  | ご注意／他  |  |
|--|--|--|--|
| <p><b>その場で見る</b></p> <p>本機の電源を入れた状態で操作してください。<br/>ヘッドホン端子にヘッドホンをつなぐと、音声を聞くことができます。<br/>ヘッドホンは、ミニステレオジャック (M3) のものをお求めください。</p> | <p><b>1</b> 押して、再生ランプを点灯させる</p> <p>再生 撮影</p> <p>押すごとに再生と撮影が変わります。</p> <p><b>2</b> 押して、テープを巻き戻す</p> <p>巻戻し/</p> | <p><b>3</b> 押す</p> <p>再生/メニュー</p>  | <p>見るのをやめるには押す</p> <p>停止/設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●再生、早送り／早送り再生でテープの終端になると、自動的にテープ始端まで巻き戻されます。</li> <li>●巻き戻し／巻き戻し再生でテープ始端になると、自動的に停止します。</li> </ul>                                  |
| <p><b>見たいところを早くさがす</b></p> <p>■早送りしてさがす</p> <p>■巻き戻してさがす</p>   | <p>再生中に押し続けて、見たいところで指を離す</p> <p>早送り/</p> <p>または</p> <p>巻戻し/</p>  | <p>この操作をすると、画面にノイズが出ます。下図は早送りをしたときの一例です。</p> <p>標準時</p> <p>3 倍時</p> <p>ノイズ</p> | <p>静止画を見るには一時停止/項目再生中に押す</p> <p>一時停止/項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●元に戻すには、もう一度、押します。</li> <li>★標準時の画面は見づらくなります。</li> <li>★ノイズが上下にぶれることがあります。</li> </ul> <p>標準時</p> <p>3 倍時</p> <p>ノイズ</p> |



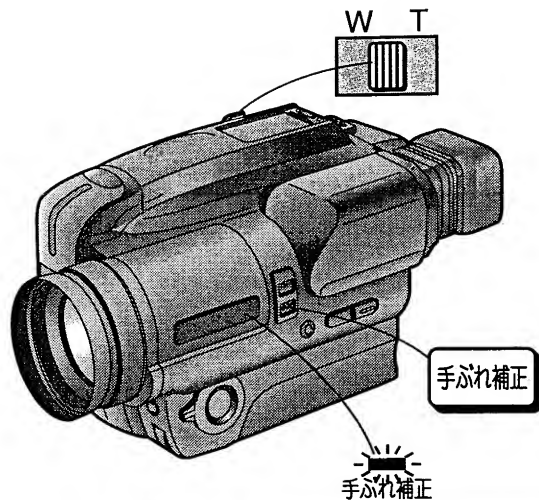
誤って撮影内容を消さないために  
カセットの「つめ」を折っておくと、撮影できなくなります。(スライド式のものもあります) もう一度このカセットに撮影するときは、つめの部分にセロハンテープをはってください。(つめの代わりになります)



カセットの大きさ  
コンパクトサイズカセットは、カセットアダプターに入るとフルサイズカセットと同じようにビデオで見ることができます。



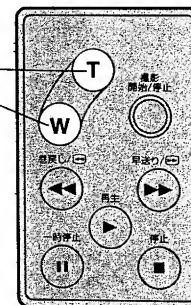
| タイトル／目的  | 手                              | 順                       | ご注意／他  |
|--|--------------------------------|-------------------------|--|
| <b>ビデオで見る</b><br>別売のカセットアダプター／VW-TCA7の説明書もよくお読みください。 | <b>1</b> テープにたるみがないか確かめる (P16) | <b>2</b> カセットを入れ、ふたを閉じる | <b>3</b> ビデオに入れ、テープを巻き戻して見る<br>S-VHS方式ビデオ…再生できます<br>VHS方式ビデオ…再生できません   |
| <b>使用後は</b><br>本機の保管 (P57)                           | <b>1</b> カセットを出す               | <b>2</b> 電源を切る          | <b>3</b> バッテリーを外す  |
|  |                                |                         | ＊本機に電源がつながっていると、電源スイッチを「切」にしても、本機は以下の電力を消費しています。<br>バッテリー使用時： 最大約 0.005W<br>ACアダプターなど使用時： 最大約 0.016W (DC6V)<br>使用後は、必ず電源を外しておいてください。 |



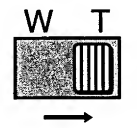
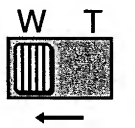
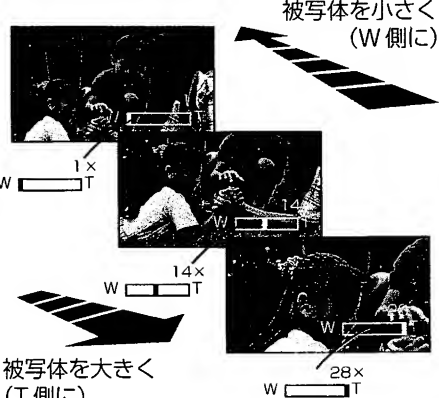


リモコンを使った場合  
ズーム操作ができます。

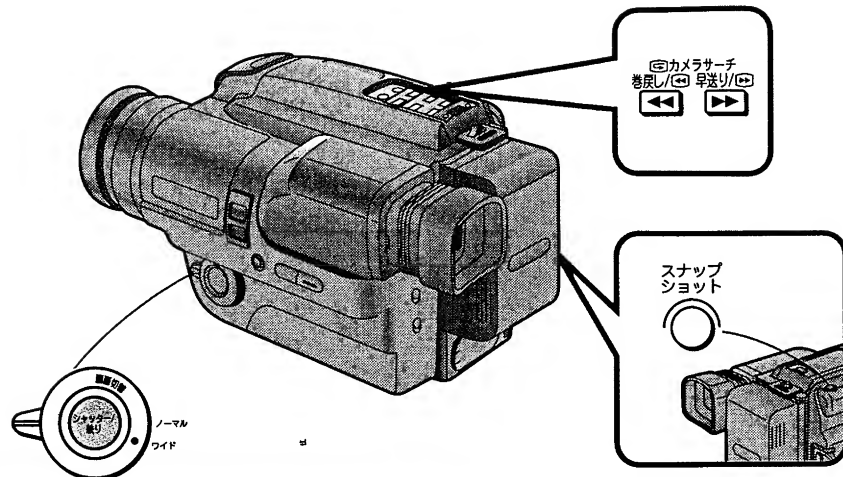
ズームボタン

★リモコン受光の検出精度をあげるため、検出時間を多少長めにとっています。そのため、押すのをやめても少しズームが動きます。



| タイトル／目的  | 手  | 順   | ご注意／他   |  |
|--|--|---|---|--|
| <b>ぶれを少なくして撮る<br/>(手ぶれ補正)</b><br><br>ズームで大きくして撮るときや、歩きながら撮るときなど、手ぶれが起きやすい場合に使うと手ぶれを抑えてくれます。  | <b>1 押す</b><br><br><br>ファインダーに<br>(( 手 )) 表示が出ます。           | <b>解除するには<br/>もう一度押す</b><br><br><br>ファインダーの<br>(( 手 )) 表示が消えます。 | ★手ぶれ補正を働かせると、明るさに応じてシャッター速度は、1/100 または 1/60 に変わります。<br>★ぶれが大きい場合は、補正できないことがあります。<br>★蛍光灯の下では、画面が明るくなったり暗くなったり、色も変化することがあります。<br>★ワイドモードにすると、手ぶれ補正機能 (P34) は働きません。<br>★画像は少し悪くなります。<br>●三脚を使用しているときは、手ぶれ補正機能を切ることをおすすめします。 |  |
| <b>被写体を大きくまたは<br/>広角で撮る<br/>(ズーム)</b><br><br>遠く離れた被写体を撮るときなどに効果があります。<br>1 倍～14 倍は光学ズームです。<br>デジタルズームは 14 倍～28 倍、14 倍～100 倍の 2 種類があります。デジタルズームを切り換えるには、メニュー機能で行います。(P46) | <b>大きく撮るには<br/>T 側へ押す</b><br><br><br><br>倍率表示がファインダーに出ます。 | <b>広角にするときは<br/>W 側へ押す</b><br><br>                            | <br>被写体を小さく (W 側に)<br><br>被写体を大きく (T 側に)   |  |

●デジタルズームが働いているときは、画像をデジタル処理しますので、解像度は少し悪くなります。  
 (14 倍～100 倍はデジタルズーム)  
 ●ズーム速度は、可変速になっています。  
 ズームレバーを強く押すと、ズーム速度が速くなります。  
**近づいて大きく撮るには (マクロ機能)**  
 もっとも広角 (W 側いっぱいまで) にしておくと、約 7mm まで被写体に近づいて撮ることができます。小さい虫、花、アルバムなどの写真を撮るときに効果的です。  
 ●T 側にして大きくしているときは、1.2m 以上でピントが合います。



## スナップで撮る

5秒間だけ音声と静止画が撮れます。  
旅先の案内板などを撮るときに便利です。



撮影の一時停止中に押す

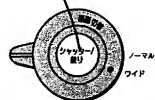
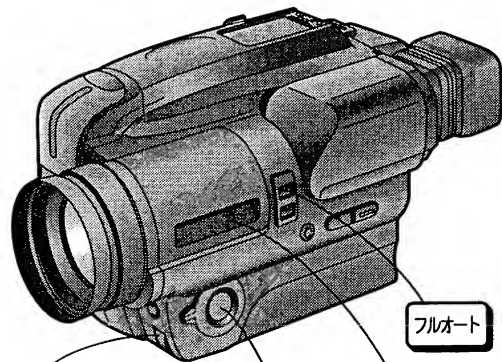


- 撮影中は、ファインダーの画像も静止画となり「スナップ」表示が出ます。
- ★一度記憶したものを記録するため通常の撮影に比べると画質は少し悪くなります。

| タイトル／目的   | 手  | 順                               | ご注意／他                                     |  |
|---|--|---------------------------------|---|--|
| <b>つなぎ撮りをする</b><br>(カメラサーチ)<br><br>撮影の一時停止中に操作します。<br>つなぎ目をきれいに仕上げるのに効果があります。                 | <b>1</b> 1秒以上押し続ける<br><br><br><br>つなぎ撮りしたいところをさがします。 | または<br><br><br>                 | <b>2</b> 押す<br><br><br>つなぎ撮りが始まります。       | 巻戻しボタンを押し続けると<br>(音声は出ません)<br>巻き戻し時の速度は録画時間によって異なります。<br>速度は、標準のとき：3倍速<br>3倍のとき：9倍速<br><br>早送りボタンを押し続けると<br>送り速度は通常の再生と同じです。<br><br>●リモコンで早送り、巻戻しボタンを押し続けても、カメラサーチ操作ができます。 |
| <b>ワイドテレビ用に撮る</b><br>(ワイド)<br><br>ワイドテレビに対応した映像を撮ることができます。<br>★ワイドモードにすると、手ぶれ補正機能(P32)は動きません。 | <b>1</b> 「ワイド」にする<br><br><br>ファインダーがワイド画面になります。      | 解除するには<br>「ノーマル」に戻す<br><br><br> | <b>ワイドテレビで再生すると</b><br>以下ようになります。<br><br> | <b>通常のテレビで再生すると</b><br>以下ようになります。<br><br>  |

テレビと接続し(P50)、再生(P28)をします。上図のようにワイド画面になります。

テレビと接続し(P49)、再生(P28)をします。上図のように横方向に縮んだように見えます。



ハイスピードで撮影するために、通常より画面が暗くなります。できるだけ明るくして撮影してください。

| 被写体の例                | シャッター速度          | 必要な明るさ                 |
|----------------------|------------------|------------------------|
| 体育館などのバレーボールの試合      | 1/100<br>1/250   | 100ルクス以上<br>250ルクス以上   |
| 晴天下のジェットコースター        | 1/350<br>1/1000  | 350ルクス以上<br>1000ルクス以上  |
| 晴天下のスキー場で滑っている人      | 1/1000           | 1000ルクス以上              |
| 晴天下のゴルフやテニスのスイング     | 1/1000<br>1/2000 | 1000ルクス以上<br>2000ルクス以上 |
| 晴天下のゴルフやテニスボールを打った瞬間 | 1/2000<br>1/4000 | 2000ルクス以上<br>4000ルクス以上 |

明るさを補正して撮る／動きの速いものを撮る

明るさを補正して撮る／動きの速いものを撮る

## タイトル／目的

## 手

## 順

## ご注意／他

### 明るさを補正して撮る (絞り補正)

逆光などのときにも効果があります。  
背景が明るすぎると人物は黒ずんで写ります。

#### 絞り補正値の範囲

F-6 ~ F+0 ~ F+6  
(暗くなる) (標準) (明るくなる)  
「上」方向へ回すと画面が明るくなり  
「下」方向へ回すと暗くなります。

1 押す



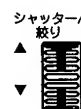
マニュアル表示が点灯します。

2 2回押す



ファインダーに絞り補正値が出ます。

3 上または下に  
回し調整する



★青空が白っぽくなることがあります。  
★極端な逆光は補正できません。  
★太陽が斜め上方にある状態で撮ると、光の写り込みが撮れることがあります。

#### 元に戻すには

フルオートボタンを押して、フルオート表示を点灯させる

### 動きの速いものを撮る (電子シャッター)

テニスやゴルフなどのボールを打つ瞬間をぶれを少なく撮るのに効果があります。  
ぶれの少ない画像が1コマ1コマ連続して撮れます。  
右ページ上の表を参照して電子シャッターを使ってください。

#### ■静止画再生にすると

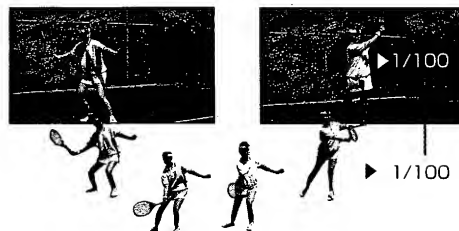
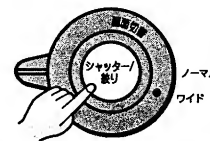
- 当社のスロー再生対応のビデオで再生すると、より映像のぶれの少ない静止画再生が楽しめます。
- 瞬間的な映像を撮影しますので、通常の再生をすると画面の変りかたがなめらかには見えません。

1 押す



マニュアル表示が点灯します。

2 押す



3 上または下に回し、シャッター速度を選ぶ



■シャッター／絞りダイヤルを上下に回すと  
上方向 (高速シャッター)  
：画像が暗くなります1/60→1/100→…1/4000

下方向 (低速シャッター)  
：画像が明るくなります1/60←1/100←…1/4000

■選択できるシャッター速度は次のとおりです。  
1/60、1/100、1/125、1/180、1/250、1/350、1/500、1/750、1/1000、1/1500、1/2000、1/3000、1/4000

★動きの速いものや、被写体を大きくして撮ると、「自動」ではピントが合わないことがあります。そのときは「手動」で合わせてください。

★使用しないときは、フルオートボタンを押して、フルオートの状態にしてください。

#### ■電子シャッターを使ったときの撮影条件は

★太陽光または別売のビデオライト/VZ-LS10などの光を受けた明るい被写体に限ります。

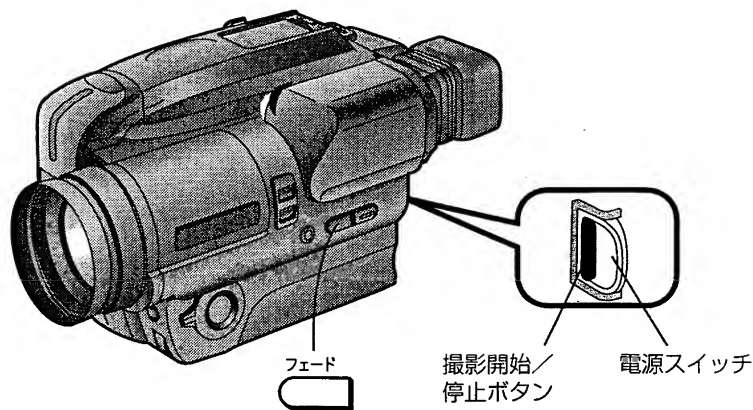
★蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの照明は避けてください。再生時に画面が明るくなったり、暗くなったりします。

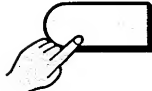
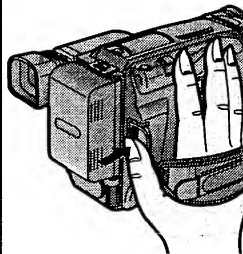
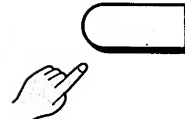
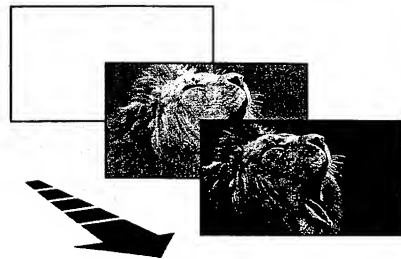
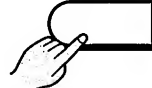
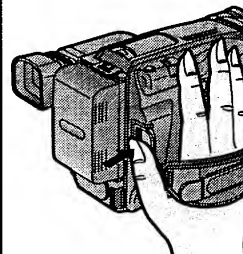

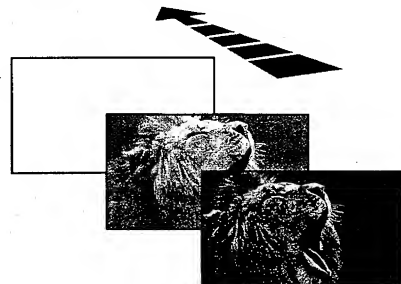
★明るく光っているものや、反射の強いものは、その被写体から、縦方向に光の帯が出ているように撮れることがあります。

応用

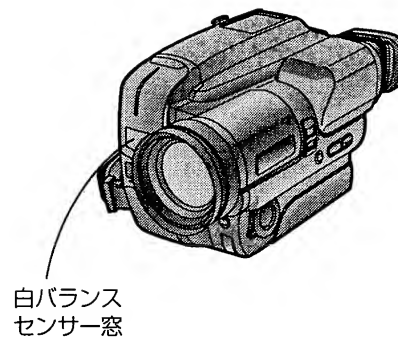
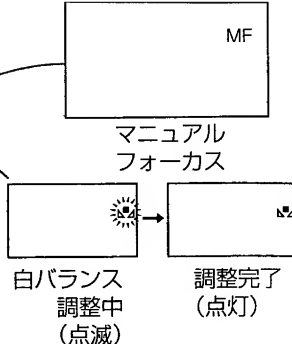
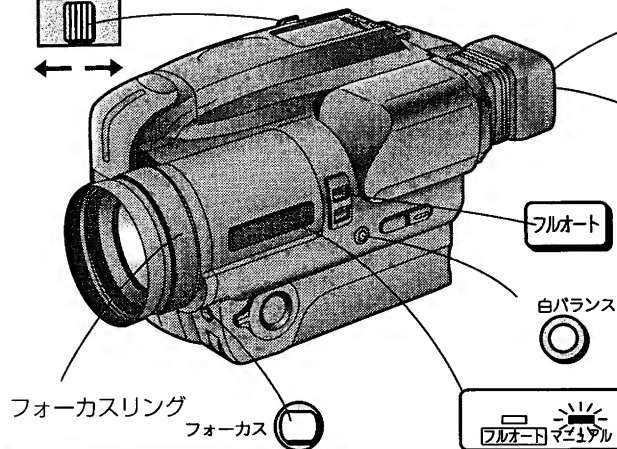
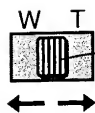
応用

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。



| タイトル／目的   | 手  | 順   |   | ご注意／他  |
|---|--|---|---|--|
| <b>映像と音声を徐々に現して撮る</b><br>(フェード・イン)<br><br>白い映像から少しずつ映像と音声が見えてくるように撮れます。<br>作品の最初に使うと効果的です。                        | <b>1</b> 撮影の一時停止状態で押し続ける<br><br>フェード<br><br><br>画像が少しずつ消えていきます。 | <b>2</b> 画像が消えてから撮る<br> | <b>3</b> 撮影を始めて約3秒後、指を離す<br><br>フェード<br><br><br>画像が少しずつ現れてきます。 | <br>フェードイン    |
| <b>映像と音声を徐々に消して撮る</b><br>(フェード・アウト)<br><br>映像と音声少しずつ消えて、白い映像になっていくように撮れます。<br>余韻を残して終わるときや、画面を切り換えるときなどに使うと効果的です。 | <b>1</b> 撮影中、押し続ける<br><br>フェード<br><br><br>画像が少しずつ消えていきます。     | <b>2</b> 画像が消えてから<br> | <b>3</b> 指を離す<br><br>フェード<br>                                | フェードアウト<br> |

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。



次のような被写体は、手動で色合いを合わせてください。



水銀灯・ナトリウムランプ・一部の蛍光灯または光源が複数の場合など



ホテルや結婚式場のライトや劇場のスポットライトなど非常に明るいつき、または光源の色温度 (P63) が低いとき



日没・日の出などを撮るとき

別売のNDフィルターやコンバージョンレンズを使用しているとき

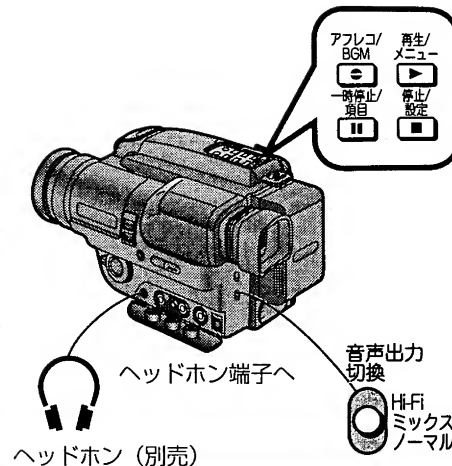
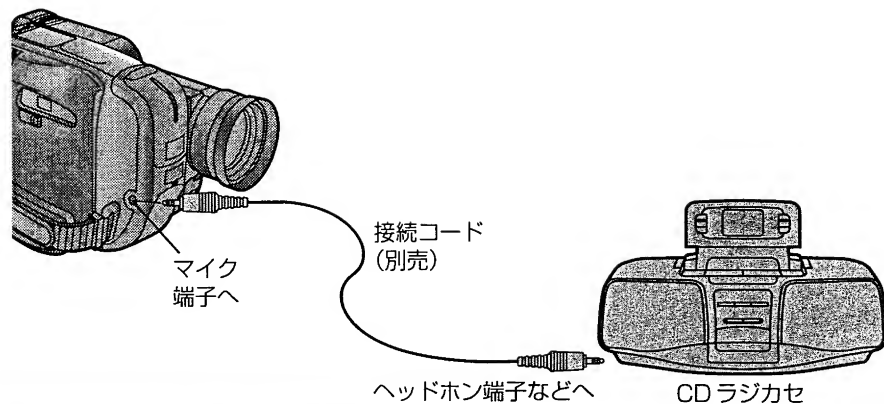
手動でピントを合わせる／手動で自然な色合いにする

手動でピントを合わせる／手動で自然な色合いにする

応用

応用

| タイトル／目的  | 手                   | 順   | ご注意／他                          |                               |  |
|--|---------------------|---|--------------------------------|-------------------------------|--|
| <b>手動でピントを合わせる</b><br>(マニュアルフォーカス)<br><br>本機は、オートフォーカス機能により、自動でピントが合いますが、自動で合いにくい場合もあります。(P64)<br>この場合に手動でピントを合わせます。 | <b>1 押す</b><br><br> | <b>2 押す</b><br><br>                         | <b>3 回す</b><br><br>            | ピントだけを自動に戻すにはもう一度押す<br><br>   | <b>合わせるコツ</b><br><br><br>T側にして合わせる W側にしてもピントはピッタリ<br><br>W側にして合わせると、T側にしたときにピントがぼけることがあります。  |
| <b>MFとは：</b><br>マニュアルフォーカス<br>Manual Focus (手動ピント) の意味です。  | マニュアル表示が点灯します。      | ファインダーに「MF」表示が出ます。                          | ピントを合わせます。                     | 「MF」表示が消えます。                  |  |
| <b>手動で自然な色合いにする</b><br>(白バランス)<br><br>右ページ上のような被写体は、この方法で撮ります。   | <b>1 押す</b><br><br> | <b>2 白い被写体を画面いっぱい</b><br><b>に写す</b><br><br> | <b>3 押し続ける</b><br><br>         | 白バランスだけを自動に戻すにはもう一度押す<br><br> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●暗い所では、「手動」で合わないことがあります。このときは「自動」で撮ってください。</li> <li>●青空やテレビ画面などを撮影中、瞬時にハロゲンライトなどの低色温度の照明に変わると色合いが悪くなります。</li> <li>●白バランスは一度合わせておくと、解除するまで記憶していますが、より正確に合わせるために、その都度合わせ直してください。</li> <li>★撮影中、屋外から屋内に入ってきた直後は、画面が少し赤くなりますが、徐々に自然な画面に戻ります。</li> <li>★撮影中は、光を感じる白バランスセンサー窓を手などでふさがらないでください。</li> </ul> |
|  | マニュアル表示が点灯します。      |   | ファインダーの「白」が点滅から点灯に変わるまで押し続けます。 | 「白」表示が消えます。                   |  |



**接続コードについて**  
 接続コード (別売) は、使用する音声機器に合わせて、以下のものをご使用ください。  
 ●RP-CA6A フォーン・ミニフォンコードS  
 大型ステレオプラグのヘッドホン端子の場合  
 ●RP-CA59A ミニフォン・ツーピンコードS  
 ピンプラグ×2の出力端子の場合  
 ●RP-CA2A ミニフォン録音コードS  
 ミニステレオプラグのヘッドホン端子の場合

## タイトル/目的

## 手順

## ご注意/他

### ビジーエム BGMの入ったテープ で撮る

テープにあらかじめ、好みの音楽などを録音しておいて撮ることができます。  
 例えば運動会を撮る場合は、入場行進曲などを入れておくと効果的です。

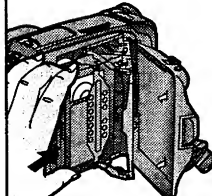
#### ①まずテープにBGMを録音する

通常の撮影を行って、音楽などを録音します。  
 ビジーエムバックグラウンドミュージック  
 BGM: Back Ground Musicの略で、映像の背景で音楽をならすことです。

#### 1 CDラジカセ などにつなぐ (上図参照)

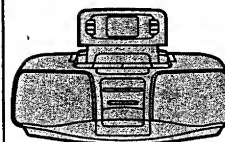
本機のマイクを使って直接スピーカーからの音を録音する場合は、つなぐ必要はありません。

#### 2 電源を入れ、 カセットを入 れる

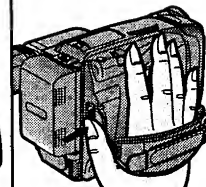


テープは、最初まで巻き戻しておいてください。

#### 3 CDで音楽を 再生する



#### 4 撮る



このときに映像も録画されますが、下記のBGM機能を使って撮ると新しい映像に変わります。

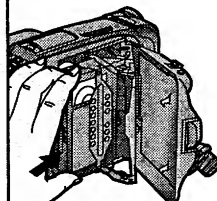
#### BGMを入れるときのご注意

- ★必ず、テープの最初から最後までBGMを入れてください。
- ★ヘッドホン (別売) でBGMの音声を確かめながら、音がひずまないように、出力機器 (CDラジカセなど) の音量を調整してください。
- ★本機にテレビおよびACアダプターを接続すると、ハム音 (ブー音) が発生する場合があります。この場合は、テレビとACアダプターの接続を外し、バッテリーでの使用をおすすめします。
- ★録音時は、「サツエイジカン」を「ヒョウジュン」にすることをおすすめします。(P46)

### ②次にBGM機能を使って撮る

BGM機能を使って撮ると、録音したBGMを消去しないで、新たに映像と音声を録音することができます。

#### 1 BGMを録音 したテープを 入れる



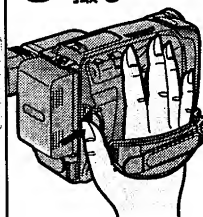
テープは、最初まで巻き戻しておきます。

#### 2 撮影の一時停 止中に押す



ファインダーに「BGM」が表示されます。

#### 3 撮る



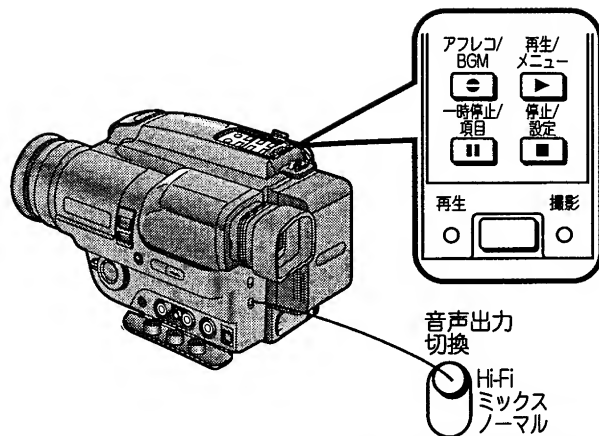
音声切換スイッチをミックスにすると、ヘッドホン (別売) でBGMを聴きながら撮ることもできます。

#### BGMを解除する には 押す









#### BGM機能で撮るときのご注意

- ★BGM機能はカセットを取り出したり、バッテリーを外すと解除されます。
- ★BGMを録音したときの「サツエイジカン」(ヒョウジュンか3倍) に自動的に変わります。
- ★「BGM」表示が点滅しているときは、テープが未記録部分です。このときBGM撮影を続けると再生画が乱れます。通常の撮影に戻してください。
- ★BGM録音時とBGM撮影時は画面サイズ (ワイドまたはノーマル) を同じにしてください。(画面サイズが異なると、再生時に異なった画面サイズで再生することがあります)



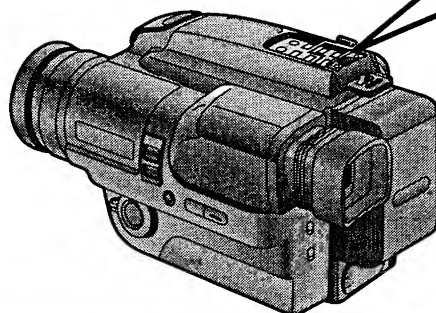
結婚式などで撮って、お祝いの言葉をその場に入れてあげることができます。

| タイトル／目的   | 手  | 順  | ご注意／他   |   |  |
|---|--|--|---|---|--|
| <h1>撮った映像に後から音声を録音する (アフレコ)</h1> <p>通常に撮影した後に、音楽やナレーションなどを録音することができます。</p> <p>アフター レコーディング<br/>アフレコ：After-Recording の略で、撮影済みのテープにナレーションやBGMを録音することです。</p>   | <h2>1 通常に撮る</h2>                                    | <h2>2 押して、再生ランプを点灯させる</h2>                         | <h2>3 音声を入れたところまで、巻き戻して、静止画にする</h2> <p>早送り再生、巻き戻し再生機能を使うと便利です。</p>  | <h2>4 押す</h2>  <p>ファインダーに「アフレコ」表示が出ます。</p> | <h3>BGM／アフレコ録音されたテープを聞くには</h3> <p>音声出力切換スイッチによって以下のように再生音を切り換えることができます。</p> <p>Hi-Fi：撮影のときに録音された音声が生再生されます。</p> <p>ミックス：撮影のときに録音された音声とBGM、アフレコ音声の両方が再生されます。</p> <p>ノーマル：BGM、アフレコ音声だけが再生されます。</p> <p>★BGM、アフレコ音声が生録音されていないテープを再生する場合、「Hi-Fi」にしてください。</p> <p>★ノーマルトラック（BGM、アフレコ音声）は、ハイファイトラックの音声より少し音質が劣ります。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"><li>●音声を記録するためにハイファイトラックとノーマルトラックという二つの音声記録トラックがあります。</li></ul> <p>通常の撮影では、ハイファイトラックとノーマルトラックに同じ音声が生録音されます。BGM、アフレコ音声は、ノーマルトラックに録音されます。ハイファイトラックの音声を消去しないので、撮影時の音声を残したまま別の音声を録音することができるのです。</p> | <h2>5 押す</h2>  <p>ファインダーに「アフレコ」表示され、録音が始まります。</p> | <h2>6 音声を録音する</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>●本機のマイクに向かって音声を入れます。</li><li>●外部マイクやCDラジカセなどを使う場合は、外部マイク端子につなぎます。</li></ul> | <h3>録音を一時停止するには 押す</h3>  | <h3>録音をやめるには 押す</h3>                     | <h3>ビデオで再生する場合は</h3> <p>カセットアダプターを使ってビデオで再生する場合のBGM、アフレコ音声は、ビデオの音声切換ボタンでノーマル音声を選んでください。</p>  |

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。

# メニュー機能を使ってできる働き

- メニュー機能とは、下表の5項目をファインダーに表示させて本機をお好みの状態にする方法です。
- テレビと接続すると(P49)、メニュー画面はテレビ画面にも表示できます。
- \*メニュー表示中は、撮影できません。
- \*撮影中、再生中、カメラサーチ中、撮影チェック中はメニュー画面になりません。
- \*撮影前にメニュー画面を表示させて、設定内容を確認することをおすすめします。



通常画面

残9分15秒 MO:00.00 サツエイ  
3倍 (再生/メニュー)  
ワイド  
  
8:15  
1995.10.15

メニュー画面

メニュー  
▶ ガメンヒョウジ ●入 切  
サツエイジカン ●ヒョウジュン 3倍  
テープキリカエ TC40 TC30 ●TC20  
ズーム ●28倍 100倍  
S-VHS ●オート 切  
  
戻るときはメニュー

メニュー機能を使ってできる働き

応用

| 切り換える項目                   | 切り換える内容  | メニュー機能が働く条件               |
|---------------------------|--|---------------------------|
| ガメンヒョウジ<br>入→切            | 入：機能表示ファインダーになります。<br>切：機能、カウンター表示が消されます。  | 撮影の一時停止状態                 |
| サツエイジカン<br>ヒョウジュン↔3倍      | ヒョウジュン：標準で撮れます。<br>3倍：3倍で撮れます。   | 撮影の一時停止状態                 |
| テープキリカエ<br>TC40↔TC30↔TC20 | TC40：40分用カセットを入れたとき選びます。<br>TC30：30分用カセットを入れたとき選びます。<br>TC20：20分用カセットを入れたとき選びます。 | 撮影の一時停止状態                 |
| ズーム<br>28倍↔100倍           | 28倍：デジタル式でズームが28倍まで働きます。<br>100倍：デジタル式でズームが100倍まで働きます。                           | 撮影の一時停止状態                 |
| S-VHS<br>オート↔切            | オート：S-VHS方式で撮れます。<br>切：VHS方式で撮れます。   | 撮影の一時停止状態でS-VHSカセットを入れたとき |

手順

1 開ける

電源が入り、撮影の一時停止状態になります。

2 押す

メニュー画面が表示されます。

3 押して、選ぶ

押すごとに、▶が下に移動します。

4 押して、切り換える

押すごとに、●が左右に移動します。

元に戻すには押す

電源を切っても、設定内容は記憶されています。

画面切換スイッチを「ワイド」にしたときで「テープキリカエ」を「TC30」に切り換えた例

手順3の操作で▶が下に移動します。

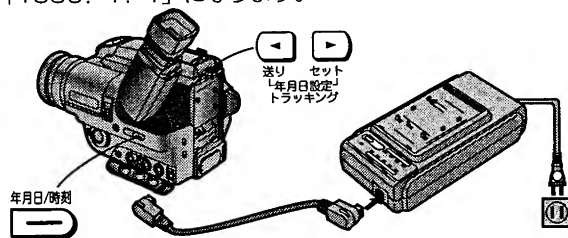
手順4の操作で●が左右に移動します。

メニュー機能を使ってできる働き

応用

## 内蔵のリチウム電池を充電する

内蔵リチウム電池は、年月日、時刻の記憶用に使います。使用中は自動的に充電されますが、約3ヵ月間全く使わないと電池が消耗します。消耗すると電源を入れたときファインダーに「」表示が点滅し、年月日も「1990. 1. 1」になります。



ACアダプターをつないで、ビデオムービーカメラの電源を入れたまま約4時間充電します。(約3ヵ月間使用できます)  
★カセットが入っている場合は取り出してください。

## 年月日、時刻を合わせる

ACアダプターを接続して、ビデオムービーカメラの電源を入れておきます。

撮影の一時停止中または再生ランプを点灯させたときに操作します。  
例えば、1995年10月15日12時30分に合わせるには

| 手順               |                   | ファインダー           |
|------------------|-------------------|------------------|
| 押して、年月日表示を出す<br> |                   | 0:00<br>1990.1.1 |
| 年                | 年が点滅するまで押し続ける<br> | 「1995」にする<br>    |
| 月                | 押し<br>            | 「10」にする<br>      |
| 日                | 押し<br>            | 「15」にする<br>      |
| 時                | 押し<br>            | 「12」にする<br>      |
| 分                | 押し<br>            | 「30」にする<br>      |
| 押し<br>           |                   | 時計が働き始めます        |

←年の変わりかた  
1990→1991→...→2099

●セットボタンを押し続けると、早く数値が変わります。

←時は24時間表示です。

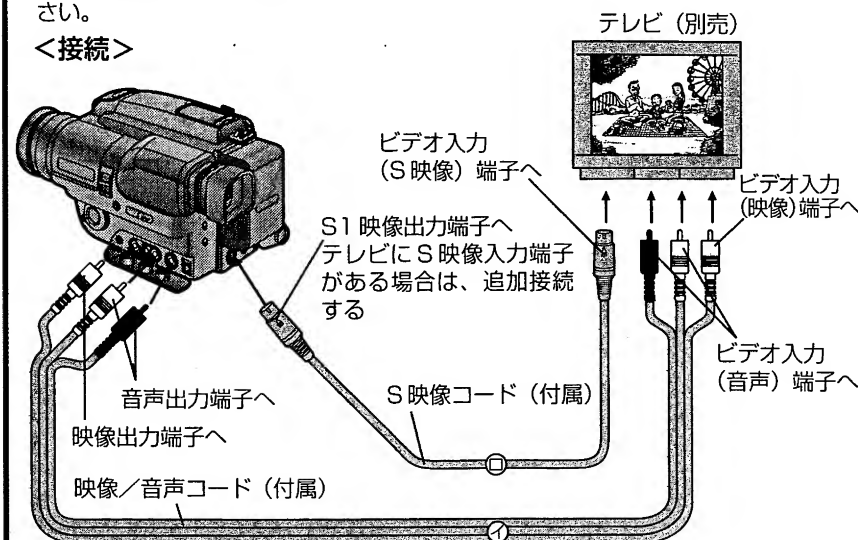
★途中で間違ったときは、最初からやり直してください。

## 通常のテレビと接続して見る

本機を他の機器と接続するときの注意

- ★安全のため、接続時にはテレビやビデオなど接続する機器の電源を「切」にしてください。
- ★感電のおそれがありますのでコードやプラグをぬれた手でさわらないでください。

### <接続>



★テレビにビデオ入力（映像／音声）端子がない場合、別売のRFアダプターVW-RF7が必要です。テレビのビデオ入力（音声）端子がモノラルの場合は、音声出力（左）端子1本だけの接続となります。

### <操作>

- 1 通常のテレビと接続する（上図参照）
- 2 テレビの主電源を入れる
- 3 テレビの入力切換を「ビデオ」または「S映像」にする  
上図の①の接続をしている場合は、「ビデオ」にする。  
②の接続をしている場合は、「S映像」にする
- 4 本機の再生操作をする（P28）

テレビに映る画像が次のようになる場合は静止画再生や早送り、巻き戻し再生で画像が上下に揺れたり、流れる場合があります。垂直同期を手動で切り換えられるテレビは調整できます。

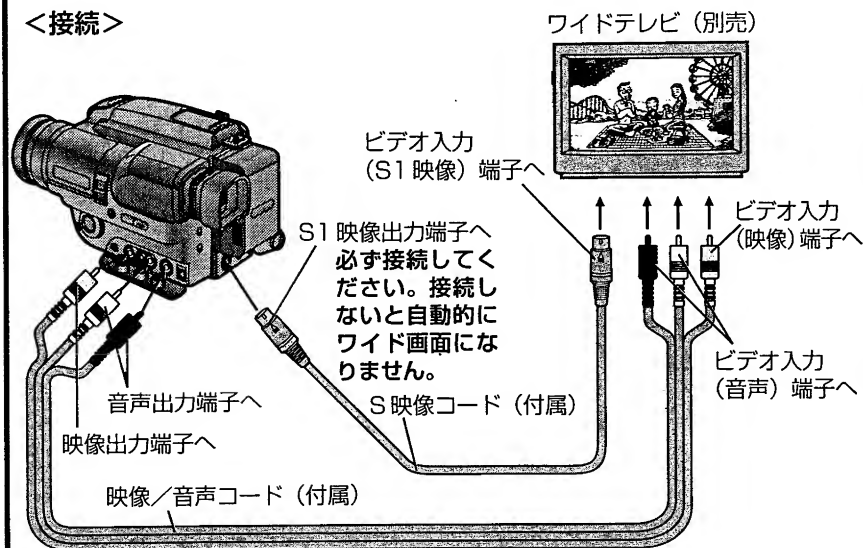
再生画像の色がおかしい場合

- テレビの色合いを調整してください。

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。

## ワイドテレビと接続して見る

### <接続>



### <操作>

#### 撮影時

- 1 画面切換スイッチを「ワイド」にする
- 2 撮る (P22)

#### 再生時

- 3 ワイドテレビと接続する (上図参照)
- 4 テレビの電源を入れる
- 5 テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 6 本機の再生操作をする (P28)

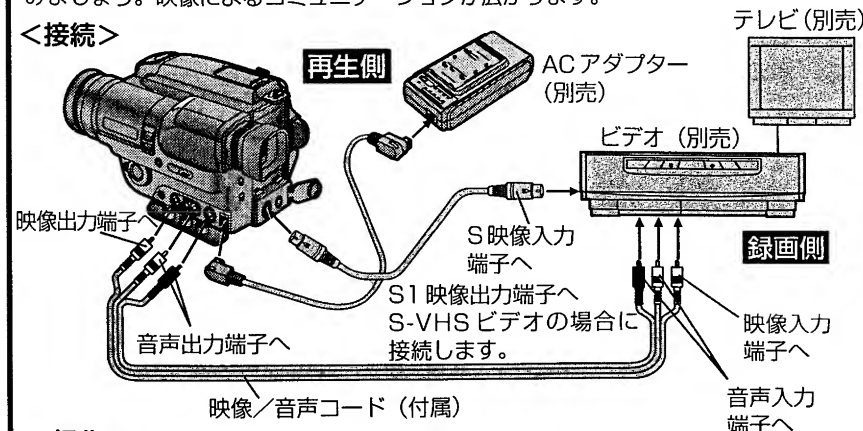
★BGM録音時は「ノーマル」で記録し、BGM撮影時は「ワイド」で記録したカセットは、S1端子に接続しても自動的にワイド画面にはなりません。テレビ側を手動で切り換えて、ワイド画面にしてください。

★BGM録音時は「ワイド」で記録し、BGM撮影時は「ノーマル」で記録したカセットをS1端子に接続すると、自動的に横に伸びた画面になります。テレビ側を手動で切り換えて、ノーマルサイズにしてください。

## ビデオレターを作る (コピーする)

撮った作品をビデオで録画すると、ビデオレターが作れます。親せきや知人に贈ってみましょう。映像によるコミュニケーションが広がります。

### <接続>



### <操作>

#### 再生側

- 2 電源を入れる
- 4 撮影済みのカセットを入れ、再生ボタンを押す

#### 録画側

- 1 録画用カセット (つめの折れていないもの) を入れる
- 3 録画ボタンを押して、録画を始める
- 5 一時停止または停止ボタンを押して、録画を終わる

#### ビデオレターの郵送のしかた

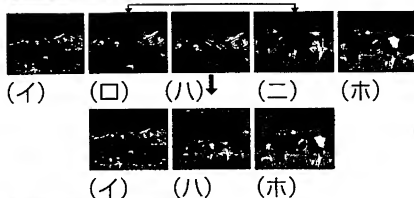
カセットは、そのまま封筒に入れたり、包装紙で包んだだけで郵送すると、破損することがあります。既成のクッションの入った封筒 (市販品) をお求めのうえ、ポリ袋に包んでから、入れてください。本機はNTSC方式です。外国向けの場合、テレビの放送方式を調べてから郵送しましょう (P67)

- ビデオの説明書もお読みください。
- ビデオに入力切換がある場合、「外部入力」側にしてください。
- 贈ってあげる人のビデオがVHS方式の場合VHSカセットを入れます。
- 録画時間は画像の劣化を防ぐため標準をおすすめします。

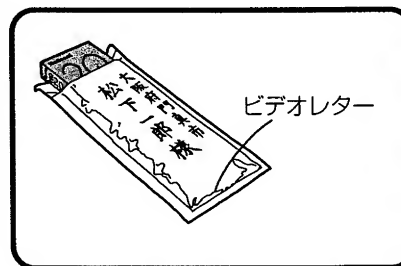
#### ■録画時不要な場面をカット (編集) したい場合

- ① カットしたいところ (□) で一時停止する
- ② 録画したい場面 (ハ) が現れたら録画する
- ③ 操作①・②をくり返して編集する

#### 編集前のテープ カットしたい場面



#### 編集後のテープ



文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。

# 上手にお使いいただくには

## 使用上のお願い

雨天、降雪中、海辺などで使うときは、水にぬらさない

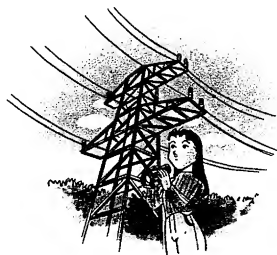


- 水分は、本機やテープの故障につながります。(修理できなくなることもあります)

磁気が発生する近くや、電磁波が発生する近く(テレビやゲーム機など)で使うときは、できるだけ離れる

- テレビの上や、近くで操作すると、電磁波の影響で画質や音声が乱れることがあります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、記録が損なわれたり、画像がゆがんだりします。
- マイコンの出す電磁波により、お互いに影響をおよぼし、画像や音声が乱れます。
- 本機が影響を受け正常に動作しないときは、バッテリーやACアダプターを一度外してからあらためて接続し、電源を入れ直してください。

電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わない

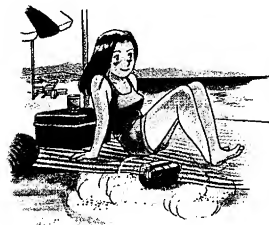


- 近くで撮ると、電波や高電圧の影響を受け、撮影画像や音声が悪くなることがあります。

監視用など業務用として使わない

- 長時間使うと、内部に熱がこもり故障するおそれがあります。
- 本機は業務用ではありません。

砂ほこりの多い所(浜辺など)で使うときは、内部に砂ほこりを入れない



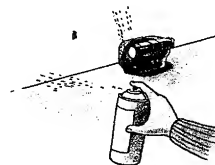
- 砂ほこりは、本機やテープの故障につながります。(カセットの出し入れにご注意ください)

本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけたりしない



- 強い衝撃が加わると、ケースがこわれ、故障します。
- 移動時は、グリップベルトかショルダールベルトを持ち、ていねいに取り扱ってください。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない



- かかると、ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。
- またゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

お手入れの際は、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わない



- お手入れの際は、バッテリーを外しておく、または、電源プラグをコンセントから抜いておきます。
- 溶剤を使うと、ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。(ケースには、プラスチックや塗装品を使っています)
- 本機は、やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ布をひたし、よく絞ってよごれをふき、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんを使う際は、その注意書に従ってください。

使用後は、必ずカセットを取り出し、バッテリーを外す、または、電源プラグをコンセントから抜く

- カセットを入れたままにしておくと、テープがたるみ、テープをいためます。
- 長期間(1ヵ月以上)バッテリーを付けておくと、バッテリーの電圧値が下がり、バッテリーは、充電しても再使用できなくなります。

## つゆつきについて

二度とない撮影のチャンスも本機やカセット(テープ)につゆつきが起きていると撮影できません。できるだけつゆつきを起こさない注意と、起こったときの注意を正しく守ってください。

### <つゆつきとは>

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「つゆつき」といいます。



### <つゆつきが起こる原因は>

下記のように温度差、湿度差があると起こります。

- 寒い屋外から暖かい屋内に持ち込んだとき。
- 冷房のきいた車などから、車外へ出したとき。
- 寒い部屋を急に暖房したとき。
- エアコンなどの冷風がビデオムービーカメラに直接当たっていたとき。
- 湯気がたち込めるなど、湿度の高い所。

### <つゆつきを起こらないようにするには>

スキー場のゲレンデからロッジに入るときなど、寒い所から暖かい所へ持ち込むときは、ビニール袋に入れ、空気が入らないように密封してください。

### <つゆつきが起こったときの見わけかたと処置のしかた>

電源を入ると、ファインダーにつゆつきマークが点滅します。数秒間経過すると、自動的に電源が切れます。次の処置をしてください。

- 1 カセットを出す  
その他の機能は動きません。つゆつきの状態によっては、カセットが出せない場合があります。この場合は、2～3時間待ってから出してください。
- 2 カセットホルダーを開けたまま、2～3時間待つ  
時間は、つゆつきの状態や周囲の温度により異なります。
- 3 2～3時間後、電源を入れて、つゆつき表示が消えているかどうかを確認  
消えていても念のために1時間ほど待ってから使ってください。

### <レンズがくもっているときの処置のしかた>

電源スイッチを「切」にし、1時間ほどそのままにしておいてください。周囲の温度になじむと曇りが自然に取れます。

### <つゆつきになる前にもご注意ください>

- スキー場のゲレンデとロッジの出入りなどでは、つゆつきの初期段階です。通常、つゆつきは徐々に進行しますので、つゆつきが始まってから10～15分間は、本機のファインダーにもつゆつき表示が出ない場合があります。
- 特に温度が低い寒冷地では、つゆが凍結し、しもになることもあります。このような場合は、状態によって異なりますが、しもが溶けてつゆになるまでさらに2～3時間ほどかかります。

## ヘッドよこれについて

本機のヘッド(テープが密着する部分)がよこれていると、再生したときに画像が上下にぶれたり、画像全体にノイズが多くなります。よこれがひどくなると、撮影能力が低下し、最悪の場合は正常に撮れなくなります。

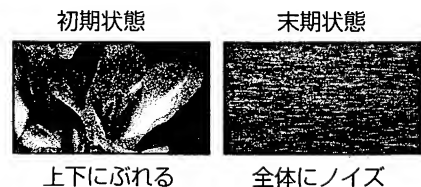
よこれがひどい場合は、別売のクリーニングテープ/NV-TCL20Pをお求めのうえ、ヘッドをクリーニングしてください。(クリーニングテープに付属の説明書もよくお読みください)

### <ヘッドよこれが起こる原因は>

- 空気中のほこり。
  - 高温、多湿な環境。(特に梅雨期など)
  - テープの傷。
  - 長時間の使用。
- 上記のような原因により徐々にヘッドがよこれます。

### <定期点検のお願い>

美しい画面でご覧いただくために、使用環境(温度、湿度、ほこり)などによって異なりますが、およそ使用1000時間を目安に清掃、ヘッドなどの摩耗部品を交換されることをおすすめします。



ヘッドは、摩耗するとクリーニングしても鮮明な画像になりません。(ヘッドや部品の交換、点検、掃除などお買い上げの販売店にご相談ください。なお費用についてもそのときにお確かめください)

## バッテリーの上手な使いかた

### <バッテリーの特性について>

本機のバッテリーは、ニカド電池です。輸送時に端子部に金属が接触してショートし、発熱や破裂する事故を防止するため充電せずに出荷しています。使用する前日に充電してください。電池は内部の化学反応で電気エネルギーを発生させています。この化学反応は、温度や湿度の影響を受けやすく、温度が高くなる、または低くなるほど影響が大きくなります。使用できる時間も短くなります。極端な場合、寒冷地では使用開始後、5分ぐらいでバッテリーの警告表示が出ることもあります。高温になると保護機能が働き、使用できないことがあります。

### ■自己放電特性

ニカド電池は、充電して使わずに放置しておく、自然に容量がなくなります。(自己放電といえます)自己放電の量は、1ヵ月で約20%、2ヵ月で約60%になり、長期間保存しておくとも容量はなくなります。使用する前日に充電することが、このバッテリーの特性を生かすことになります。

### ■メモリー効果特性

バッテリーの容量が残っている状態で追加充電をくり返していると、満充電をしても、実際に使える容量は低下してきます(メモリー効果といえます)。残っているバッテリーの容量を完全に使い切ってから満充電をすることが、大切です。ACアダプター/VW-AS5は、バッテリーの容量を空にしてから充電する便利ナリフレッシュ機能が付いています。リフレッシュ充電をしても、充電時間や使用時間が極端に短い場合は、バッテリーの寿命です。(バッテリーは使用状態によっても異なりますが、約300回充電使用できます)

## バッテリーの上手な使いかた

＜使い終わったら、必ずバッテリーを外す＞

バッテリーをビデオムービーカメラに付けたままにしておくと、ビデオムービーカメラの電源が「切」の状態であっても微小電流が流れています。

長期間（1ヵ月以上）付けたままにしておくと、バッテリーが過放電し、充電しても再使用できなくなります。

＜出かけるときは余分のバッテリーを準備する＞

- 撮影したい時間の3～4倍のバッテリーを準備してください。スキー場などの寒冷地ではより短くなります。
- 旅行をされるときは、現地でバッテリーを充電できるようにACアダプターも忘れずに準備してください。海外で使う場合は、変換プラグも必要です。（P66）（ACアダプターの電源電圧は自動的に切り換わります）

＜不要（寿命になったなど）バッテリーの処理のしかた＞

- 火中などへ投入しないでください。破裂するおそれがあります。
- ニカド電池の材料であるニッケルとカドミウムは大変貴重な資源です。かけがえのない地球の資源と環境を守るため、使い終わったニカド電池のリサイクルにご協力ください。お手数ですがリサイクル協力店にお持ちください。



ニカド電池は  
リサイクルへ

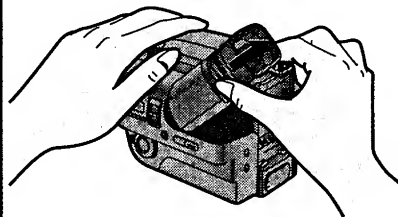
Ni-Cd

ニカド電池リサイクルマークです。

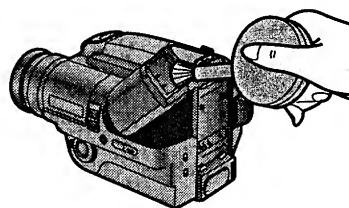
## ファインダーの清掃

レンズやファインダーがよごれているときは、付属のレンズクリーナーでふいてください。ほこりが付いているときは、ブロワーブラシ（カメラ店で販売）で吹きはらってください。

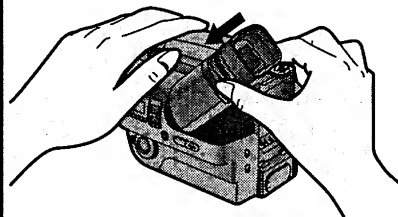
1 左右のつまみを押さえながら、矢印の方向に引き出す



2 カメラのブロワーブラシでほこりを取る



3 元どおりアイカップを付ける



## 保管上のお願い

保管時は、ビデオムービーカメラからカセットを出し、バッテリーを外してください。

それぞれ涼しくて湿気がなく、なるべく温度が一定の所に保管してください。

（推奨温度：15℃～25℃、推奨湿度：40%～60%です。人間が快適と思う所とほぼ同じです）

＜ビデオムービーカメラは＞

- ほこりが付かないように柔らかい布などで包んでください。

＜バッテリーは＞

- 極端に低温になる所や高温になる所に保管すると、バッテリーの寿命を短くする原因となります。
- 温度の高い所や湿度の高い所、油煙の多い所に保管すると、端子がさびたりして故障の原因となります。
- バッテリーの端子に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させないでください。端子間がショート（短絡）すると、熱くなり、さわるとやけどをします。

＜カセットは＞

- テープは始端（巻き始め）まで巻き戻して保管してください。テープを途中で止めた状態で一年以上（保管状態により異なります）置いておくとテープがたるみます。必ず始端まで確実に巻き戻してください。
- ケースに入れ立てて保管してください。撮影（録画）や再生が終わったあとに、ケースに入れないで置いておくと、ほこりや直射日光（紫外線）、湿気などでテープをいためます。特に、ほこりには硬い鉱物質の粒子も混じっています。テープに付着すると、本機やヘッドをいためてしまいます。必ずケースに入れる習慣を付けてください。


- 強い磁気を近づけないでください。

テープ面には微少な磁石が沢山並んで信号を記録しています。磁石を使った器具（磁気ネックレスやおもちゃなど）は、思ったより磁気が強く大切な撮影内容を消したり、ノイズを増やす原因となります。

- 半年に一度は巻き直しをしてください。テープを一年以上巻いたままにしておくと、温度や湿度による膨張、収縮などでゆがみが起きることがあります。またテープどうしがくっついてしまうことがあります。半年に一度はテープの始端から終端まで早送りや巻き戻しをして、テープに新鮮な空気をふれさせてください。

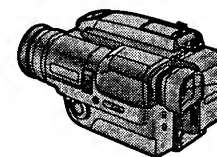
# 故障？と思ったら

次表に従って点検しても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

|        | こんなときは  | ここをお確かめください   | ページ                  |
|--------|---|---|----------------------|
| 電<br>源 | 電源が入らない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーやACアダプターが正しく接続されていない。</li> <li>●撮影の一時停止状態が5分以上続いた。</li> </ul>                                | 14,19<br>23          |
|        | 電源が入ってもすぐ切れる  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーが消耗している。</li> <li>●つゆつきになっている。</li> </ul>  | 60<br>54             |
|        | バッテリーの消耗が早い   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●十分に充電されていない。</li> <li>●低い温度のところで使っている。</li> <li>●バッテリーが寿命になっている。</li> </ul>                       | 55<br>55<br>55       |
|        | カセットを入れて撮影しようと思ってもできない  | ●カセットの“つめ”が折れている。<br>(つめの部分にセロハンテープをはると再び撮影できます)  | 31                   |
| 撮<br>影 | 撮影開始/停止ボタンを押しても撮影が始まらない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●再生ランプが点灯している。</li> <li>●カセットの“つめ”が折れている。</li> <li>●つゆつきになっている。</li> <li>●メニューが表示されている。</li> </ul> | 28<br>31<br>54<br>46 |
|        | 撮影中にファインダーの表示が消えて、撮影の一時停止状態になる  | ●地面撮り防止機能が働いています。<br>地面方向の被写体を撮る場合は、地面撮りスイッチを「切」にしてください。  | 26                   |
|        | ファインダーに機能表示が出ない   | ●メニュー機能の「ガメンヒョウジ」の項目が「切」になっている。   | 61                   |
|        | ファインダー内の表示や画像がはっきりしない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●視度、明るさ調整が合っていない。</li> <li>●ファインダーにごみやほこりが付いている。</li> </ul>  | 16<br>56             |
|        | 自動でピントが合わない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ピントが手動になっている。</li> <li>●被写体が中央からずれている。</li> <li>●自動では合わない被写体を撮影している。</li> </ul>                   | 40<br>64<br>64       |
|        | 年月日が「1990.1.1」になり「  」が点滅している | ●内蔵リチウム電池が消耗している。   | 48                   |
|        | 記憶された年月日、時刻表示が消えている   | ●年月日/時刻ボタンを押し、無表示にしている。   | 24                   |
| 再<br>生 | 再生/メニューボタンを押しても再生されない   | ●撮影の一時停止になっている。<br>(再生ランプが点灯していない)  | 28                   |
|        | 再生すると画面に白い線が出る  | ●トラッキングがずれている。  | 69                   |
|        | テレビに再生画像が出ない  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●テレビとの接続が正しくない。</li> <li>●テレビがビデオ専用チャンネルになっていない。ビデオ専用チャンネルにする。</li> </ul>                          | 49<br>—              |

|                 | こんなときは                         | ここをお確かめください   | ページ                 |
|-----------------|--------------------------------|---|---------------------|
| 再<br>生<br>(つづき) | 静止画再生にすると、画面にノイズが出る            | ●故障ではありません。   | 29                  |
|                 | 色が正しくない                        | ●テレビの色調整が十分でない。   | 49                  |
|                 | テレビの再生画像がカラーにならない              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●トラッキングがずれている。</li> <li>●ヘッドがよごれている。</li> <li>●ヘッドが摩耗している。</li> <li>●テープが古くなっている。</li> </ul> | 69<br>55<br>55<br>— |
|                 | 再生が乱れる                         | ●S-VHS方式で撮影したものをVHS方式のビデオで再生している。   | 18<br>30            |
| そ<br>の<br>他     | カセットの取り出しができない                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源が供給されていない。</li> <li>●カセット取出しレバーを正しくずらしていない。</li> </ul>                                    | 14,19<br>16         |
|                 | カセット取出しレバーを正しくずらしてもカセットが取り出せない | ●誤って撮影開始/停止ボタンを押し、テープを走行させている。  | 17                  |
|                 | リモコンが働かない                      | ●リモコンのボタン電池が消耗している。   | 20                  |
|                 | カセット取出しレバー以外のボタンが働かない          | ●つゆつきになっている。  | 54                  |
|                 | 撮影、再生ランプが交互に点滅している             | <ul style="list-style-type: none"> <li>●つゆつきになっている。</li> <li>●バッテリーが消耗している</li> </ul>   | 54<br>60            |
|                 |                                |   |                     |

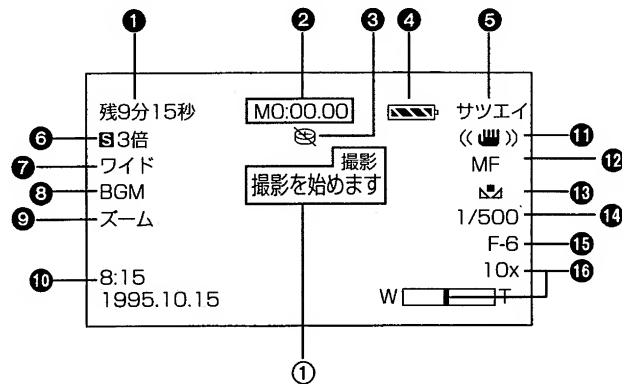
本機は異常の状態を知らせる自己診断機能を持っています。  
ファインダーに以下の異常表示（サービス番号）が出たときは、下記を参考にしてください。



F01

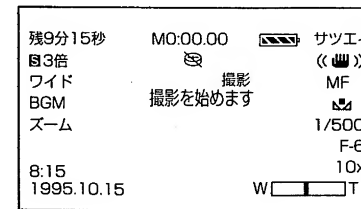
| 異常表示 | 本機の状態                   | 対応のしかた  |
|------|-------------------------|---|
| U10  | つゆつきが起こっています。           | 表示が消えるまで待つ。(P54)  |
| U11  | ヘッドがよごれています。            | ヘッドをクリーニングする。(P55)  |
| F01  | 異常と思われます。               | 修理を依頼するときには、ファインダーの表示（サービス番号）をお知らせください。<br>(例えばF01と出ている場合は「F01」とお知らせください) |
| F02  | (F以降の数字は本機の状態によって変わります) |   |
| F03  |                         |   |
| F04  |                         |   |
| F05  |                         |   |
| F51  |                         |   |
| F52  |                         |   |

# ファインダーの表示一覧

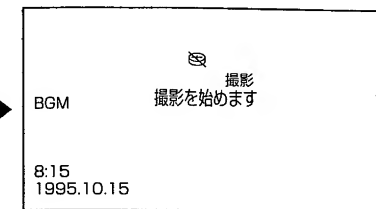


## ファインダー表示の切り換えかた

メニュー機能の「ガメンヒョウジ」の項目を「入」、「切」に切り換えることにより、以下ようになります。(P46)



「入」のとき



「切」のとき

### ① テープの種類 (P17) / 残量表示 (P62)

●カセットを入れたときは、テープの種類表示が出ます。切り換えはメニュー機能で行います。(P46)

☐20 : 20 分テープ

☐30 : 30 分テープ

☐40 : 40 分テープ

●撮影または再生をすると、表示が消えテープ残量表示が出ます。10 分以上は、分単位で 10 分以下は、分と秒で表示されます。

テープ残量を計算中は「残」が点滅します。

### ② テープカウンター

- テープ走行経過時間 (時・分・秒)
  - 再生時のメモリー表示 (M) (P62)
  - 頭出し信号 (INDEX) (P62)
  - 異常表示 (P59)
- などが表示されます。

### ③ 警告表示

警告マークが点滅または点灯して知らせます。

- ☐ つゆつきが起こったとき
- ☐ つめ折れカセットが入っているとき
- ☐ 内蔵リチウム電池が消耗したとき
- カセットなし
- テープおわり
- ヘッドよこれ

### ④ バッテリー残量表示

バッテリーの消耗の目安を知らせます。バッテリーの残量が少なくなるにつれ、と変わっていきます。☐になると容量がありません。

### ⑤ 本機の状態に応じたいろいろな表示

- サツエイ : 撮影中 (P22)
- ティシ : 撮影の一時停止中 (P23)
- ▷ : 再生・カメラサーチ (送り) (P29, 34)
- || : 静止画再生中 (P29)
- ▷▷ : 早送り・早送り再生中 (P28)
- ◁◁ : 巻き戻し・巻き戻し再生中・カメラサーチ (戻し) (P28, 34)
- チェック : 撮影の確認中 (P24)
- スナップ : スナップの撮影中 (P35)
- アフレコ▷ : アフレコ録音中 (P44)
- アフレコ|| : アフレコ録音一時停止中 (P45)

### ⑥ S-VHS / 撮影時間表示

- S-VHS の標準の場合 : ☐
  - S-VHS の 3 倍の場合 : ☐3 倍
  - VHS の標準の場合 : 無表示
  - VHS の 3 倍の場合 : 3 倍
- 切り換えはメニュー機能で行います。(P46)
- 再生時は、撮影された方式を自動的に検知して表示されます。

### ⑦ 画面切換表示 (P34)

ワイド

### ⑧ BGM 表示 (P42)

### ⑨ 100 倍デジタルズームモード表示 (P32)

### ⑩ 時、分 / 年月日を表示 (P24)

### ⑪ 手ぶれ補正が働いているときの表示 (P32)

### ⑫ ピント合わせを手動にしたとき (P40)

### ⑬ 大切な情報は文章で表示されます。

#### 1) 電源を入れたとき

Panasonic  
ムービー

#### 2) カセットを入れていないとき

カセットを入れて  
ください

#### 3) つめ折れカセットが入っているとき

このカセットでは  
撮影できません

#### 4) 撮影を始めたとき

撮影  
撮影を始めます

#### 5) 撮影を一時停止したとき

停止  
撮影を一時停止します

### ⑭ 白バランス表示 (P40)

### ⑮ シャッタースピード表示 (P36)

### ⑯ 絞り補正值表示 (P37)

### ⑰ ズームの倍率とおおよそのズームの位置を表示 (P33)

ズーム倍率表示は、ズームレバーを押したときに表示されます。

#### 6) テープが終端まできているとき (撮影時のみ)

カセットを取りかえて  
ください

#### 7) バッテリーが消耗したとき

バッテリーが  
なくなりました

その後、自動的に電源が切れます。

#### 8) つゆつきが起こったとき

つゆがつきました

その後、自動的に電源が切れます。

#### 9) ヘッドがよこれているとき

ヘッドをクリーニング  
してください

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。

## 用語解説

**INDEX (インデックス) 信号とは**  
索引という意味ですが、ビデオでは頭出し信号のこと。次のような操作をしたときに自動的に記録されます。(記録されるたびに、ファインダーにINDEXが数秒間点滅します)

- 撮影開始/停止ボタンを押して、最初に撮影を始めたとき。(撮影の一時停止中からは記録されません)
- カセットを入れ換えたとき。
- 撮影を中断して再生操作をし、再び撮影を始めたとき。

本機で撮影をしたカセットは、**VISS** 機能があるビデオで再生するとき、この信号で頭出しができます。

**VISS** : Video Index Search System の略で、再生時テープの頭出しを容易にするために、記録する信号です。

### エスビーエッチエス ブイエッチエス S-VHS/VHS

VHSはビデオの記録方式です。

S-VHSは、Super (優れた) VHS という意味です。最初はVHS方式として販売されましたが、その後VHSを基に高画質で記録されるように改良されたものです。大切な作品には、**S-VHS** のカセットを使って撮りましょう。

**S-VHS** のカセットには、S-VHS、VHSのどちらの方式でも撮れます。

ただし、**S-VHS** 方式で撮ったカセットをVHS方式のビデオでは見ることができません。

### エヌティービーシー NTSC

National Television System Committee の略です。世界には、大きく分けて3つのカラーテレビ方式があり、国によって異なります。日本とアメリカなどは、NTSC方式です。

同じ方式なら、本機をテレビの映像/音声端子に接続して、本機で再生してテレビ画面で見ることができます。(P67)

### テープ残量表示

撮影中や再生中にテープの残り時間(分/秒)をファインダーに表示する機能です。テープが動き出してから働きます。10分以上では1分単位で、10分以下になると分と秒で表示されます。正しく表示させるために、本機にカセットを入れる前に、テープの長さ確かめ、メニュー機能で正しく合わせてください。

### メモリー表示

再生時に見たい場面がある場合は、その場面でテープカウンターをゼロにし、メモリーボタンを押して、ファインダーに「M」表示を出しておきます。早送りや巻き戻し操作して、カウンターがゼロになると、テープ走行が停止します。

### ルクス

光の照度をあらわす単位です。数字が大きくなるほど明るいことを示します。以下の数値は、光源によるルクス値の目安です。

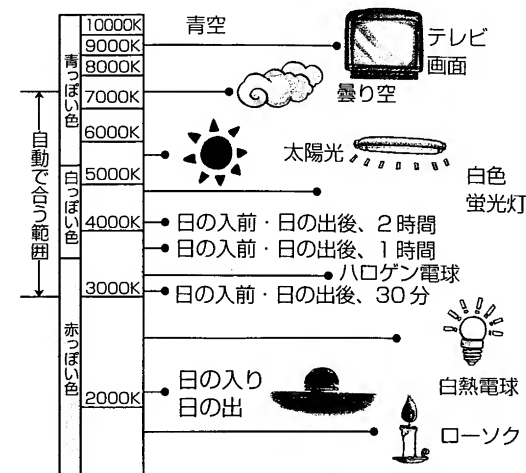
|                 |             |
|-----------------|-------------|
| ローソクの明るさ (20cm) | : 10~15ルクス  |
| 30W 蛍光灯×2 照明8畳間 | : 300ルクス    |
| 晴天日没1時間前太陽光     | : 1000ルクス   |
| 曇天昼太陽光          | : 32000ルクス  |
| 晴天昼太陽光          | : 100000ルクス |

### 単一指向性マイク

ナレーションや音楽を録音するとき(マイクを向けた軸方向の音に感度が高い)

### 無指向性マイク

対談やその場の雰囲気や録音するとき(あらゆる方向の音が均等に録音される)



### ホワイトバランス (白バランス)

世の中にはいろいろな光が存在します。太陽の光や蛍光灯の光など様々です。その光源によって照らされているものの色は変化します。

### 人間の目では

人間の目は、この変化に順応して同じ物質であれば同じ色として認識することができます。

### ビデオムービーカメラでは

ビデオムービーカメラでは、人間の目のように順応性がないため、そのまま撮ると光源の影響を受け青っぽく撮れたり、赤っぽく撮れたりすることがあります。このような現象が起こらないようにするためにビデオムービーカメラではホワイトバランスという調整を行います。

### ホワイトバランスとは

ホワイトバランスは、様々な光源の下での白い色を決めることです。太陽の光の下での白い色とはどれなのか、蛍光灯の光の下での白い色とはどれなのかを認識することによって、その他の色のバランスを調整します。白色はすべての色(光)の基本になるので、基準となる白色を認

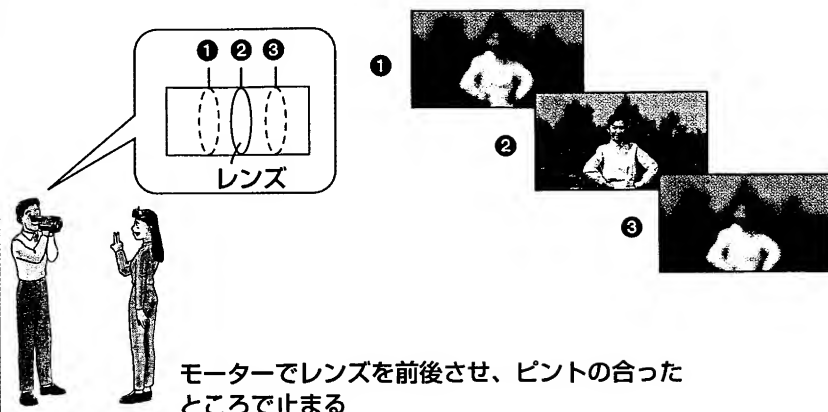
識することができれば、自然な色合いで撮ることが可能になります。

### オートホワイトバランスとは

本機では、数種類の光源の下での白色をあらかじめ記憶させています。撮影する周囲の光源がどのようなものなのかを、レンズから入ってくる色とホワイトバランスセンサーからの情報によって判断して、記憶している数種類のホワイトバランスの中から最も近いものを選んで撮影します。この機能のことをオートホワイトバランスといいます。

しかし、数種類の光源での白色情報しか記憶させていないので、記憶されている光源以外の光源の下での撮影では、ホワイトバランスが正常に働きません。

オートホワイトバランスが働く範囲は、上の表を参照してください。範囲外での撮影では、オートホワイトバランスが正常に働きません。撮影した映像が赤っぽくなったり、青っぽくなったりします。また、上の表の範囲内であっても、光源が複数の場合は、オートホワイトバランスが正常に働かない場合があります。このような場合は、マニュアルでホワイトバランス調整してください。(P40)



## フォーカスとは

虫眼鏡（レンズ）でものを見るときに、虫眼鏡の位置を動かすとものがはっきり見える所とぼやける所があります。このはっきりものが見えることを「フォーカス（焦点）が合った」といいます。

## 人間の目では

人間の目の中にもレンズが入っていて、ものを見るときにこのレンズの形状を変えて焦点位置を調整し、常にものがはっきり見えるように調整しています。

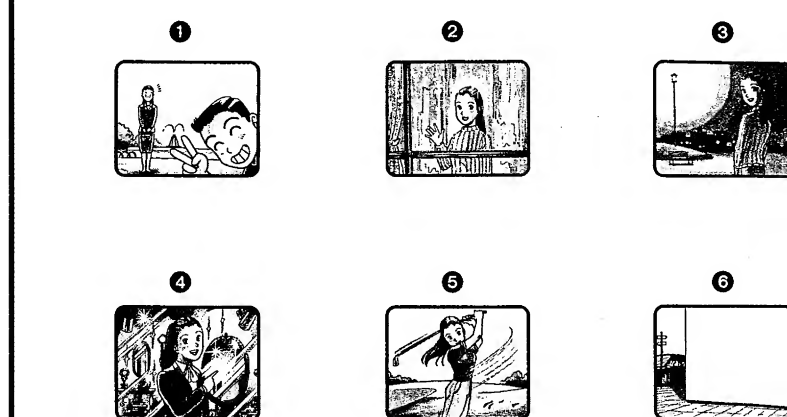
## ビデオムービーカメラでは

ビデオムービーカメラは、被写体の映像をビデオムービーカメラ内部に取り込み、電気的な信号（映像信号）に変換して磁気テープに記録しています。被写体の映像をビデオムービーカメラ内部に取り込むために、ビデオムービーカメラにもレンズが使われています。このレンズを動かすことにより、焦点位置を調整しています。この焦点位置を自動的に調整するしくみをオートフォーカスといいます。

## オートフォーカスとは

オートフォーカス機能は、レンズを自動的に前後に移動させ、被写体がはっきり見えるように調整しています。オートフォーカスのビデオムービーカメラが焦点を合わせるためには、以下ののような特性があります。

- 被写体の縦の線がもっともはっきり見えるように調整する
- よりコントラストの強いものに焦点を合わせようとする
- 画面の中央部にしか焦点が合わない  
しかし、人間の目のように連続的に遠くのものや近くのものに焦点を合わせることはできません。



次のようなシーンでは、オートフォーカスは、うまく働きません。マニュアルフォーカスで撮ってください。（P40）

## ① 遠くと近くのを撮る場合

画面の中央に焦点が合うため、近くのを撮ると、背景に焦点が合いにくくなります。遠くの山を背景に人物を撮る場合、両方に焦点を合わせることはできません。

## ④ キラキラと光るものが周りにある場合

キラキラ光るものに焦点を合わせようとするため、被写体に焦点が合いにくくなります。海辺、夜景、花火、特殊なライトが輝いている所などでは焦点がぼけることがあります。

## ② よごれたガラスの向こうの被写体を撮る場合

よごれたガラスに焦点を合わせようとするので、被写体に焦点が合いにくくなります。また、車の往来が激しい道路の向こうの被写体を撮る場合、横切った車に焦点を合わせようとするので、被写体に焦点が合いにくくなります。

## ⑤ 動きの速い被写体を撮る場合

機械的にレンズを動かしているため、速い動きには追従できなくなります。激しく動き回る子どもを撮るときには、ピントがぼけることがあります。

## ③ 暗い場所を撮る

レンズに入ってくる光の情報が少なくなるため、焦点が合いにくくなります。

## ⑥ コントラストの少ない被写体を撮る場合

コントラストの強いものや縦の線に焦点を合わせようとするため、白い壁などコントラストがない被写体では、焦点が合いにくくなります。

- このほかに縦の線がない被写体を撮る場合も、焦点が合いにくくなります。

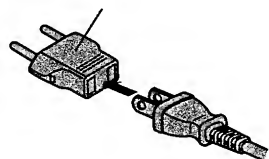
# 海外で使う

ACアダプターは全世界で使用できます。(充電のしかたは国内と同じです)

電源電圧は、100V、120V、220Vおよび240V、電源周波数は、50Hz/60Hzに自動で切り換わるように設計しています。

●国によっては電源プラグの形状が異なります。海外旅行をされる場合は、あらかじめ旅行先のプラグ形状を確かめ、その国に合った変換プラグを準備してください。(変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お早めにお求めください)

## ★変換プラグ(C)の一例



別売のアクセサリキット VW-PCL1やACアダプター VW-AS5には同梱されています。主にヨーロッパなどで使います。

## ■主な国、地域と変換プラグ一覧

| 北米      |          |          |        |
|---------|----------|----------|--------|
| カナダ     | A        | アメリカ合衆国  | A      |
| ヨーロッパ   |          |          |        |
| アイスランド  | C        | ノルウェー    | C      |
| アイルランド  | C        | ハンガリー    | C      |
| イギリス    | B,BF     | フィンランド   | C      |
| イタリア    | C        | フランス     | C      |
| オーストリア  | C        | ベルギー     | C      |
| ギリシャ    | C        | ポーランド    | B,C    |
| オランダ    | C        | ポルトガル    | B,C    |
| スイス     | B,C      | ルーマニア    | C      |
| スウェーデン  | C        | ロシア共和国   | C      |
| スペイン    | A,C      | ウクライナ共和国 | C      |
| デンマーク   | C        | ベラルーシ共和国 | C      |
| ドイツ     | C        | カザフ共和国   | C      |
| アジア     |          |          |        |
| インド     | B,C      | モルジブ     | B      |
| インドネシア  | B,C      | バングラデシュ  | C      |
| シンガポール  | B,BF     | フィリピン    | A,C,S  |
| タイ      | A,BF,C   | ベトナム     | A,C    |
| 大韓民国    | A,B,C    | ホンコン     | B,BF   |
| スリランカ   | B        | マカオ      | B,C    |
| 中華人民共和国 | A,B,BF,C | マレーシア    | B,BF,C |
| ネパール    | C        | モンゴル     | C      |
| パキスタン   | C,B      | 台湾       | A      |

## 海外の電源コンセントと必要な変換プラグ

|          | A                                      | B | B,F | C | S              |
|----------|--|---|-----|---|----------------|
| コンセントの形状 |  |   |     |   |                |
| 変換プラグ    | 不要です。ACアダプターのプラグを直接差し込みます。主に北米、南米などの場合 |   |     | ★ | 主にオーストラリアなどの場合 |

★保証書は、国内のみ有効です。  
万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスについてはご容赦ください。

| オセアニア   |        |          |      |
|---------|--------|----------|------|
| オーストラリア | S      | トンガ      | S    |
| グアム島    | A      | ニュージーランド | S    |
| タヒチ     | C      | フィジー     | S    |
| 中南米     |        |          |      |
| アルゼンチン  | B,F,C  | バハマ      | A    |
| コロンビア   | A      | プエルトリコ   | A    |
| ジャマイカ   | A      | ブラジル     | A,C  |
| チリ      | B,C    | ベネズエラ    | A    |
| ハイチ     | A      | ペルー      | A,C  |
| パナマ     | A      | メキシコ     | A    |
| 中近東     |        |          |      |
| イスラエル   | C      | クウェート    | B,C  |
| イラン     | C      | ヨルダン     | B,BF |
| アフリカ    |        |          |      |
| アルジェリア  | A,B,BF | ザンビア     | B,BF |
| エジプト    | B,BF   | タンザニア    | B,BF |
| カナリア諸島  | C      | 南アフリカ共和国 | B,C  |
| ギニア     | C      | モザンビーク   | C    |
| ケニア     | B,C    | モロッコ     | C    |

ACアダプターは、ACアダプターに付属の電源コードと変換プラグで、上表の 部分の国で使用できます。

## 撮ったものを海外で見るには

### ①テレビで見る場合

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC) の映像/音声入力端子付テレビ、接続コードが必要です。

### ②ビデオで見る場合

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC) のテレビ、ビデオ、カセットアダプターが必要です。

## ■日本と同じNTSC方式を採用している国、地域

|             |                    |             |
|-------------|--------------------|-------------|
| アメリカ合衆国     | スリナム               | フィジー        |
| アンチグア・バーブーダ | セントクリストファー・ネイビス    | フィリピン       |
| イエメン (一部地域) | セントビンセント・グレナディーン諸島 | プエルトリコ      |
| 英領バークマダ諸島   | セントルシア             | 米領サモア       |
| エクアドル       | 大韓民国               | ベトナム (一部地域) |
| エルサルバドル     | 台湾                 | ベネズエラ       |
| ガイアナ        | チリ                 | ペリウ         |
| カナダ         | ドミニカ共和国            | ペルー         |
| キューバ        | ドミニカ国              | ポリネシア       |
| グアテマラ       | トリニダード・トバゴ         | ホンジュラス      |
| グアム島        | ニカラグア              | マーシャル諸島     |
| グレナダ        | ハイチ                | マリアナ諸島      |
| コスタリカ       | パナマ                | ミクロネシア連邦    |
| コロンビア       | バハマ                | ミャンマー       |
| ジャマイカ       | バルバドス              | メキシコ        |

# 定格

| 安全項目     |                      | 白バランス調整   | 自動追尾ホワイトバランス方式            |
|----------|----------------------|---|---------------------------|
| 電源       | DC6V/4.8V            |   | ハイブリッドTTLフルオート            |
| 消費電力     | 録画時 8.3W             |   | (Tセンサー搭載)                 |
| 信号方式     | NTSC 日米標準信号方式        | 標準被写体照度   | 1400ルクス                   |
| 録画方式     | S-VHS 規格及び VHS 規格    | 最低照度  | 8ルクス                      |
| 使用テープ    | S-VHS、VHS、カセットテープ    | 映像出力  | 1Vp-p 75Ω                 |
| 録画時間     | 最大 120分              | S 映像出力  | Y 出力: 1Vp-p 75Ω           |
| テープ速度    | 33.35mm/秒 (標準時)      | 音声出力  | C 出力: 0.286Vp-p 75Ω       |
| 早送り・巻き戻し | 約 6.5分               | ヘッドホン端子   | 400mV 600Ω                |
|          | (NV-STC40 使用の場合)     | マイク入力   | 80mV (M3ジャック)             |
|          | 11.12mm/秒 (3倍時)      |   | -70dB 600Ω 適合マイク          |
| 音声トラック数  | 3トラック                |   | (M3ジャック)                  |
|          | (NV-STC30 使用の場合)     | 外形寸法  | 幅 116×高さ 116×奥行 217mm     |
| 撮像素子     | CCD 固体撮像素子           | 本体質量  | 約 880g                    |
| レンズ      | 自動絞り 14倍可変ズーム        | 使用時質量   | 約 1.2kg (バッテリー: VW-VBS20) |
|          | F1.4 (f3.9~54.6mm)   |   | テープ: NV-STC20 使用の場合)      |
| ズーム      | 28倍デジタルズーム (最大 100倍) | 推奨使用温度  | 0℃~40℃                    |
|          | 14倍までは光学ズーム、         | 許容相対湿度  | 35%~80%                   |
|          | 14~28倍 (最大 100倍) までは | バッテリー持続時間                                       | VW-VBS20 約 85分            |
|          | デジタルズーム              | (連続使用)  |                           |
| フィルター径   | 43mm                 | 注)  |                           |
| ファインダー   | ワイド電子ビューファインダー       | 本機に電源がつながっていると、電源スイッチを「切」にしても、本機は以下の電力を消費しています。 |                           |
| マイクロホン   | ステレオマイクロホン           | バッテリー使用時: 最大約 0.005W                            |                           |
|          |                      | ACアダプターなど使用時: 最大約 0.016W                        |                           |
|          |                      | (DC6V)  |                           |

文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。

海外で使う/定格

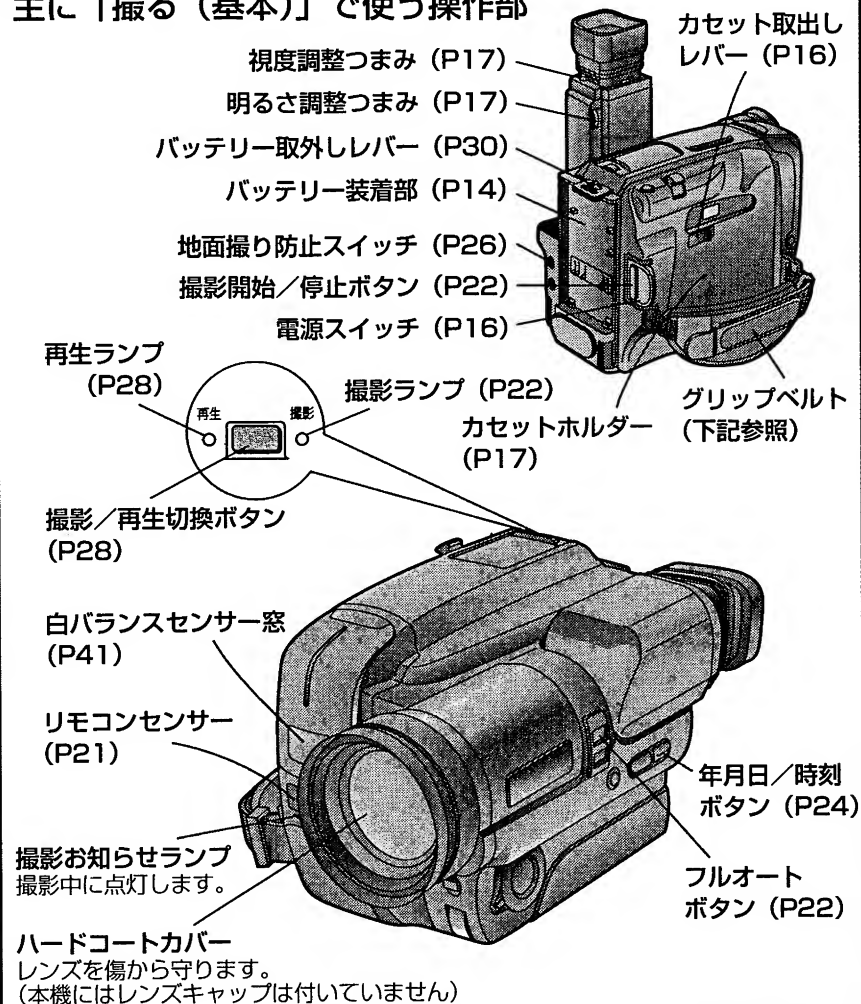
その他

海外で使う/定格

その他

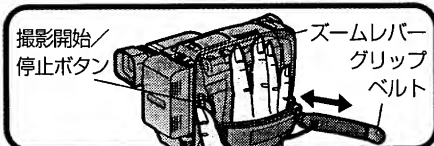
## 各部の名前

### 主に「撮る（基本）」で使う操作部



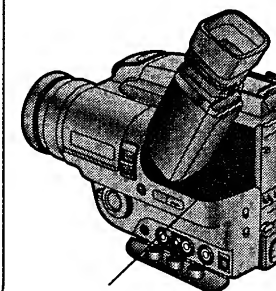
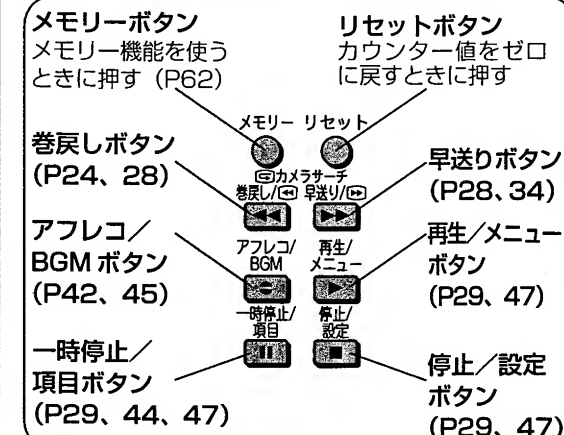
★撮影ランプ（赤色）と再生ランプ（緑色）が交互に素早く（1秒間に2回ずつ）点滅しているときは、バッテリー容量がない（P60）か、またはつゆつきが起こっています。（P54）

#### グリップベルトの調整

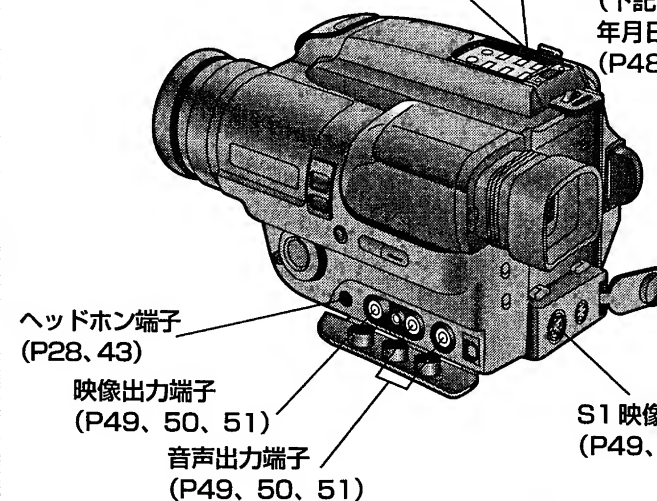


図のように親指で撮影開始/停止ボタンを、人差し指または中指でズームレバーを動かせるように調整します。

### 主に「再生（基本）」で使う操作部



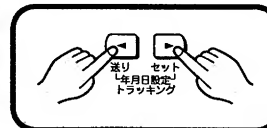
トラッキングボタン (下記参照)  
年月日設定ボタン (P48)



★再生の画面が図のようになった場合は、トラッキング調整が必要です。



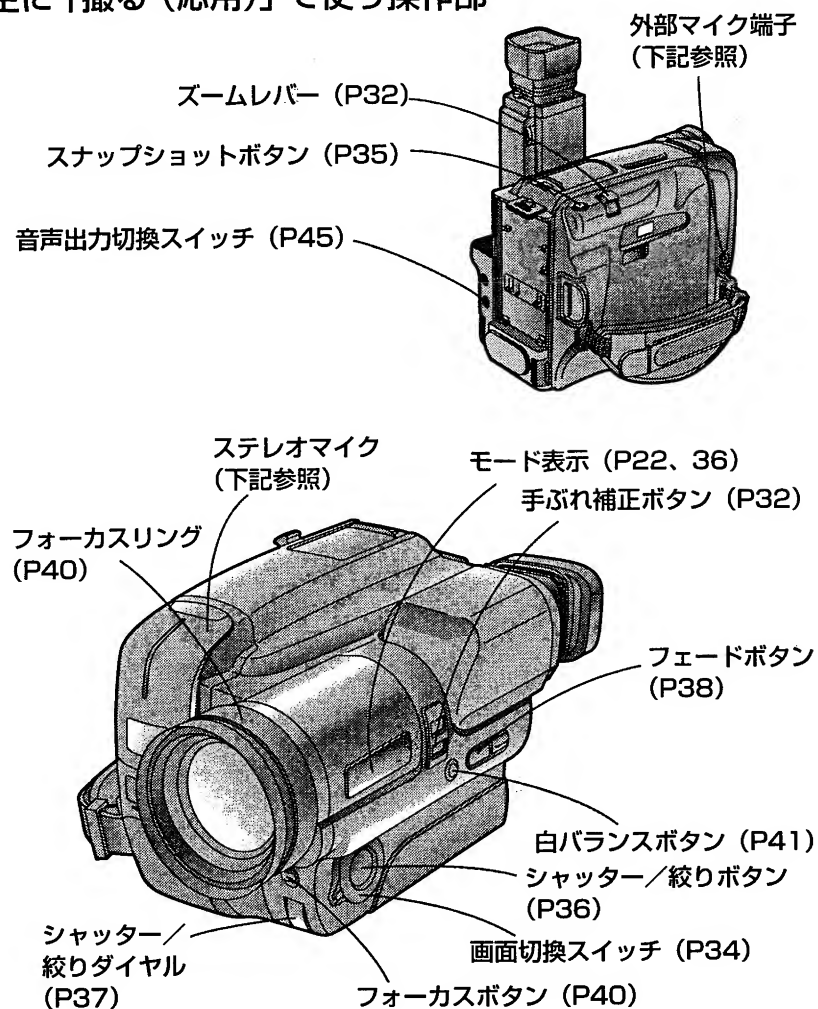
★他のムービーで撮影されたカセットや撮影状態が悪い場合は、完全に調整できない場合があります。



同時に押す  
よくならないときは、  
◀ または ▶ ボタンを  
押して微調整する。

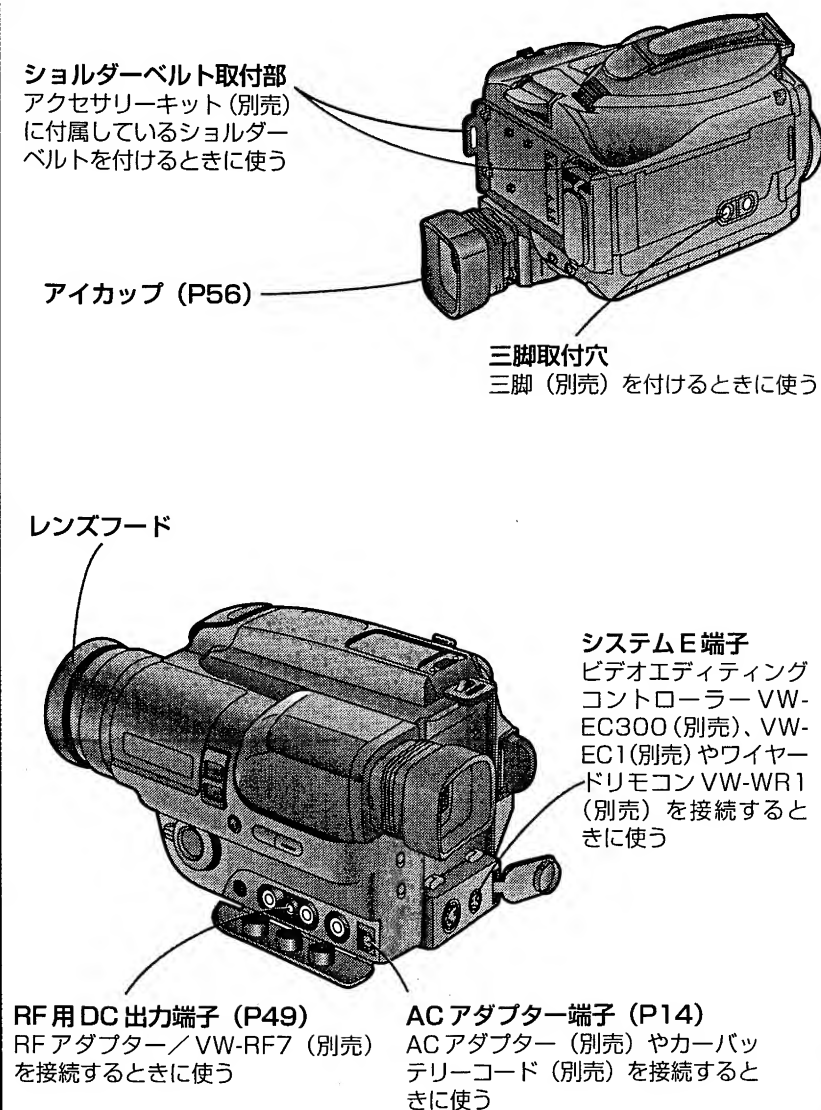
## 各部の名前 つづき

### 主に「撮る（応用）」で使う操作部



- 本機のマイクは、中高域に対しては単一指向性、低域に対しては無指向性としての性能を組み合わせています。
- ★外部マイクを使用すると、本機のマイクは動きません。  
適用外部マイク：M3 ジャック、600Ω適合、ステレオ  
モノラルマイクを使うと、Hi-Fi 音声は、左チャンネルだけに録音されます。

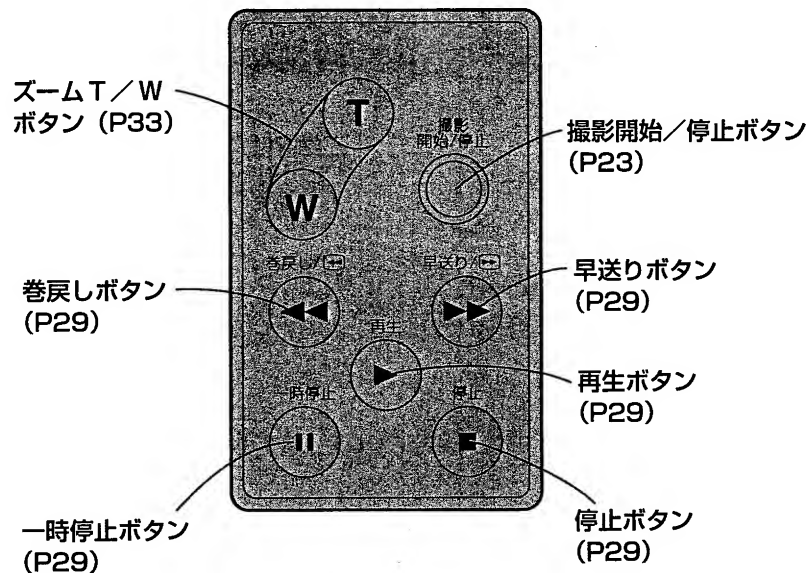
### その他／別売品などを使うときの操作部



文中の★マークは、ご注意ください内容です。●マークは、補足説明やヒントの項目です。

## 各部の名前 つづき

### リモコン部



\* 付属のリモコンで本機を操作しているときに、近くに他のビデオムービーカメラがあると、他のビデオムービーカメラが誤動作したり、他のリモコンによって本機が誤動作する場合がありますのでご注意ください。

## 保証とアフターサービス (よくお読みください)

### 修理・取り扱い・手入れ

などのご相談は・・・

**まず、お買い上げの販売店へ**  
お申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様相談センター」へ!

■保証書 (別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、保管してください。

**保証期間: お買い上げ日から1年間**

■修理を依頼される時

58 ページの表に従ってお確かめのあと、直らないときは、必ず接続している電源を外してから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきます。おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### International Customer Care Center (海外ご相談センター)

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品 (輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は...

TOKYO  
AKIHABARA  
秋葉原  
☎ 03-3256-5444  
1-8-1 Sotokanda  
Chiyoda-ku Tokyo

OSAKA  
NIPPOMBASHI  
日本橋  
☎ 06-645-8787  
4-10-2 Nippombashi  
Naniwa-ku Osaka

### 北海道地区

| お客様相談センター                           | 修理相談窓口                                | 帯広                                   |
|-------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 北海道 ☎ 011(221)8090<br>札幌市中央区北三条西1丁目 | 札幌 ☎ 011(894)1251<br>札幌市厚別区厚別南2丁目17の7 | 帯広 ☎ 0155(33)8477<br>帯広市西19条南1丁目7の11 |
|                                     | 旭川 ☎ 0166(31)6151<br>旭川市2条通21丁目左1号    | 函館 ☎ 0138(53)7107<br>函館市山の手1丁目1015   |

